Goods for your health

SALEmarket

シャワーブース

4085-F

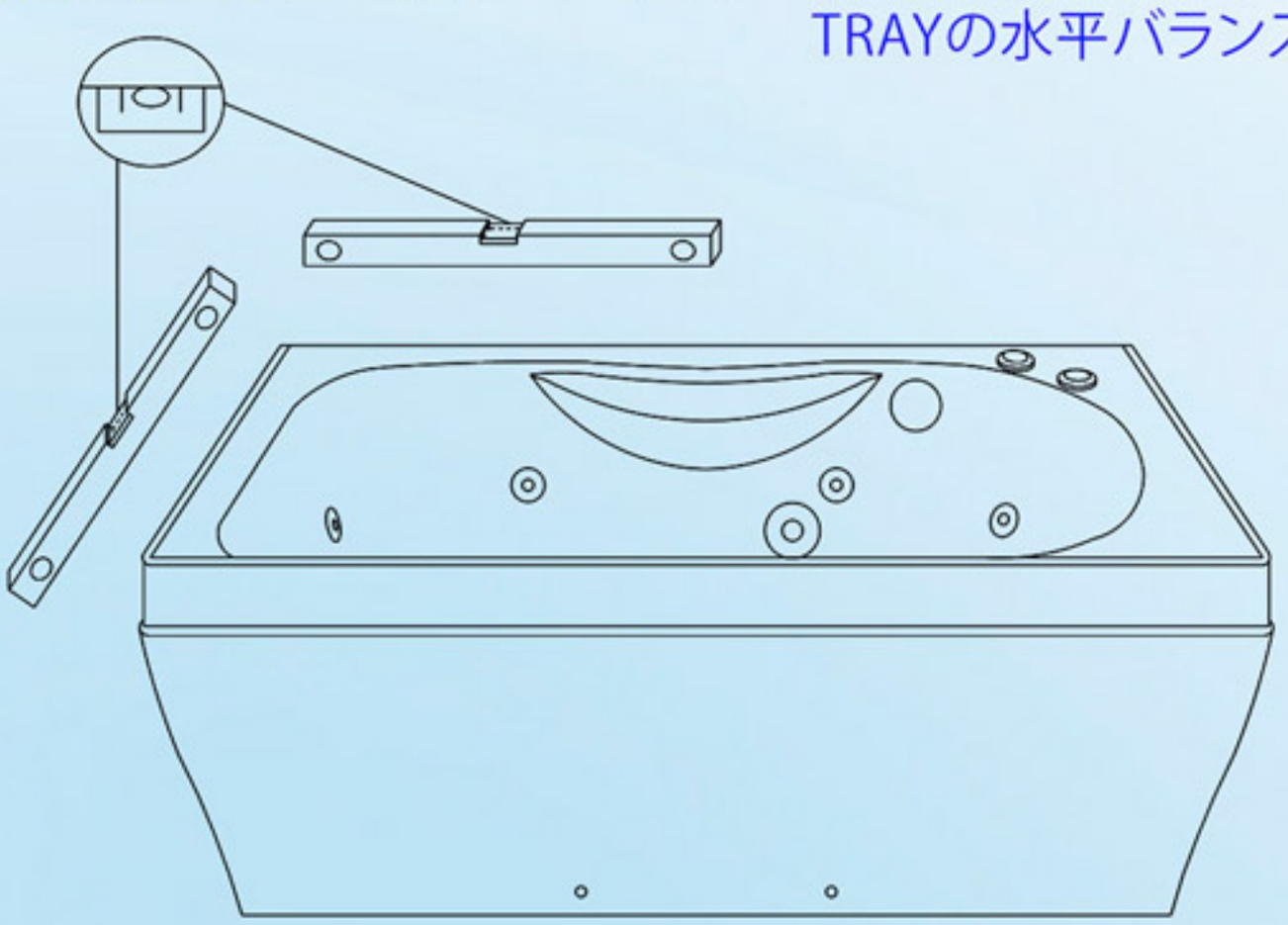
弊社お客様向けに自社で作られた資料でございます。
本マニュアルの文章・画像等の内容 の無断転載、
複製及び模倣等の行為はご遠慮ください。
弊社の書面による事前の承諾なく複製、
転載等の使用をすること、商業目的での利用を禁止します。
上記の行為がなされた場合は、著作権法により、
著作権の侵害となります。

株式会社和合商事の自作資料

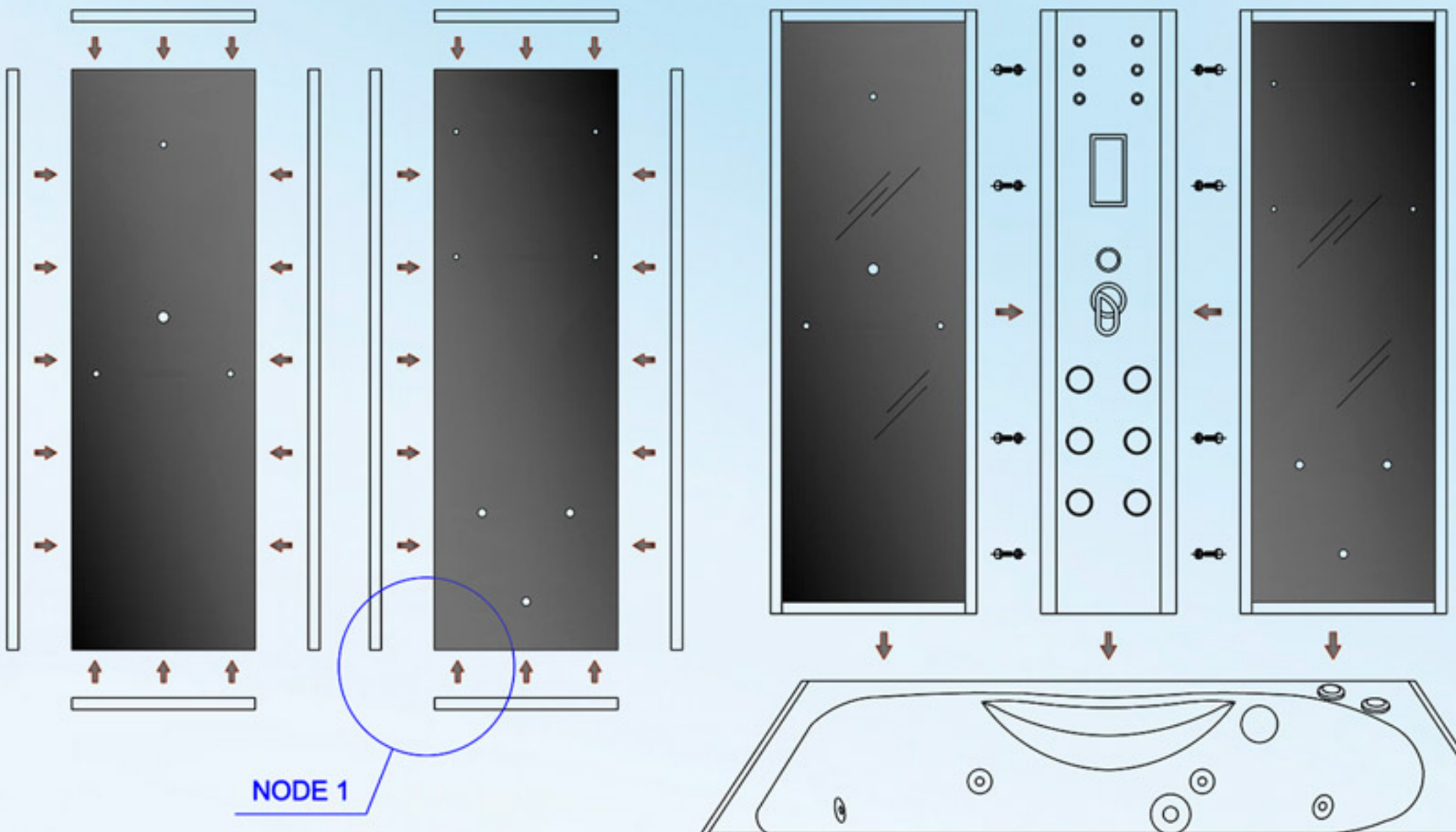
www.salemarket.jp
TEL:054-631-6987　FAX:054-631-6983

組立工程

Step 1. TRAYの組み立て
床面が滑らかでない場合、アジャスター調整をしてください。
TRAYの水平バランスを保ちます。



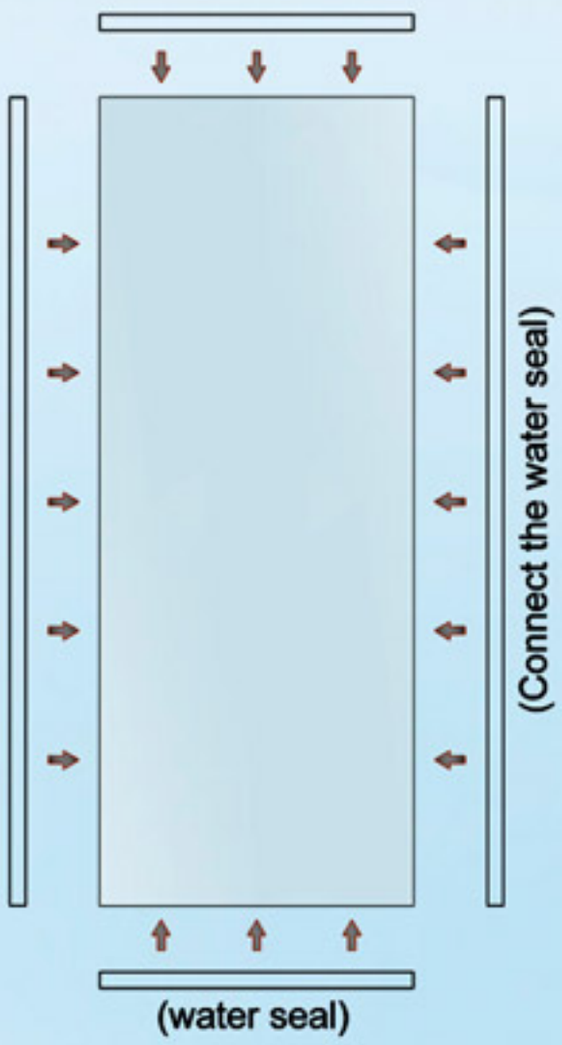
Step 2. 左右のBACKガラスとPANELをTRAYに取り付けします。

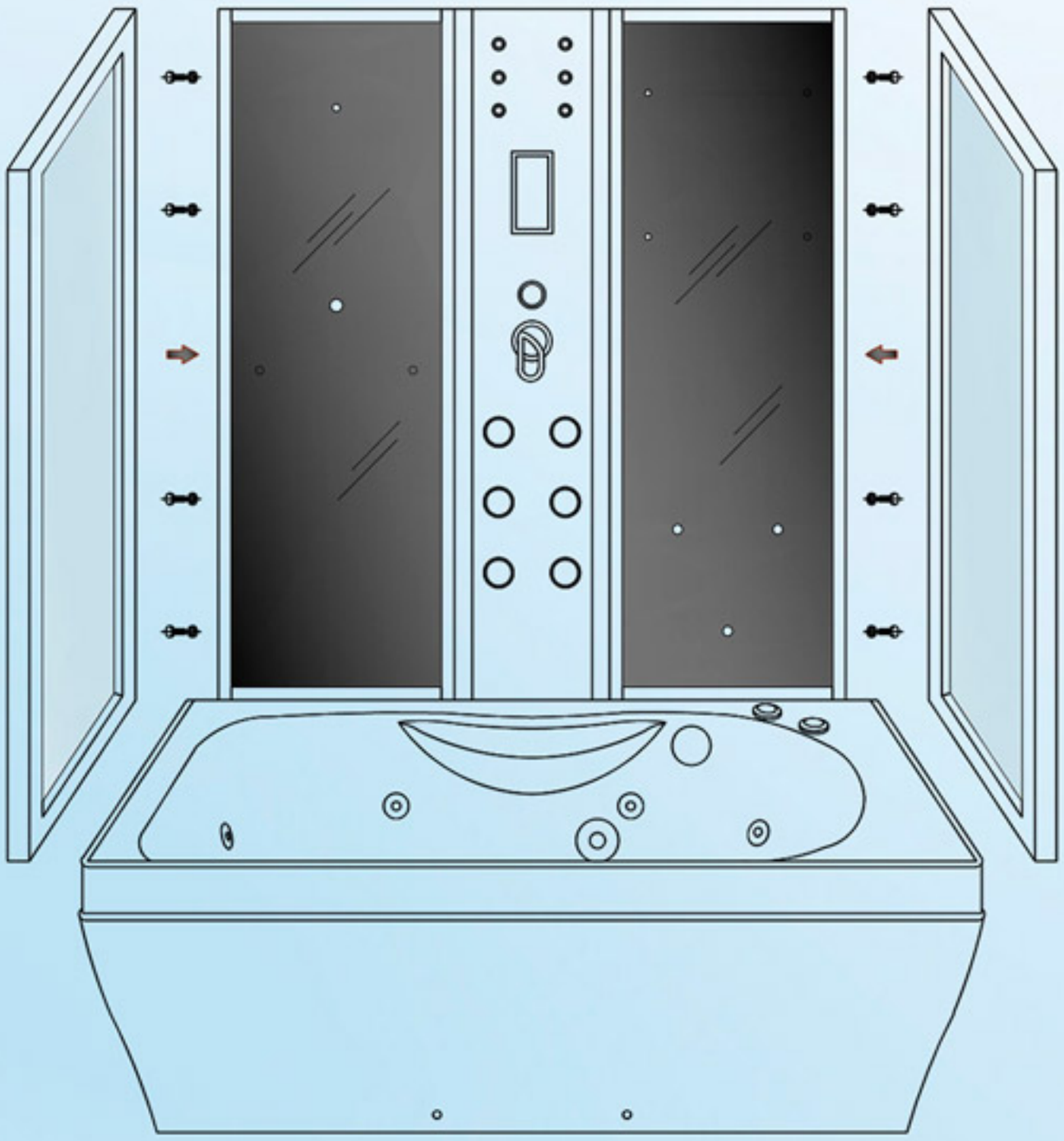


NODE 1 BACKガラス：
アルミ枠とガラスは
工場で取付されています。

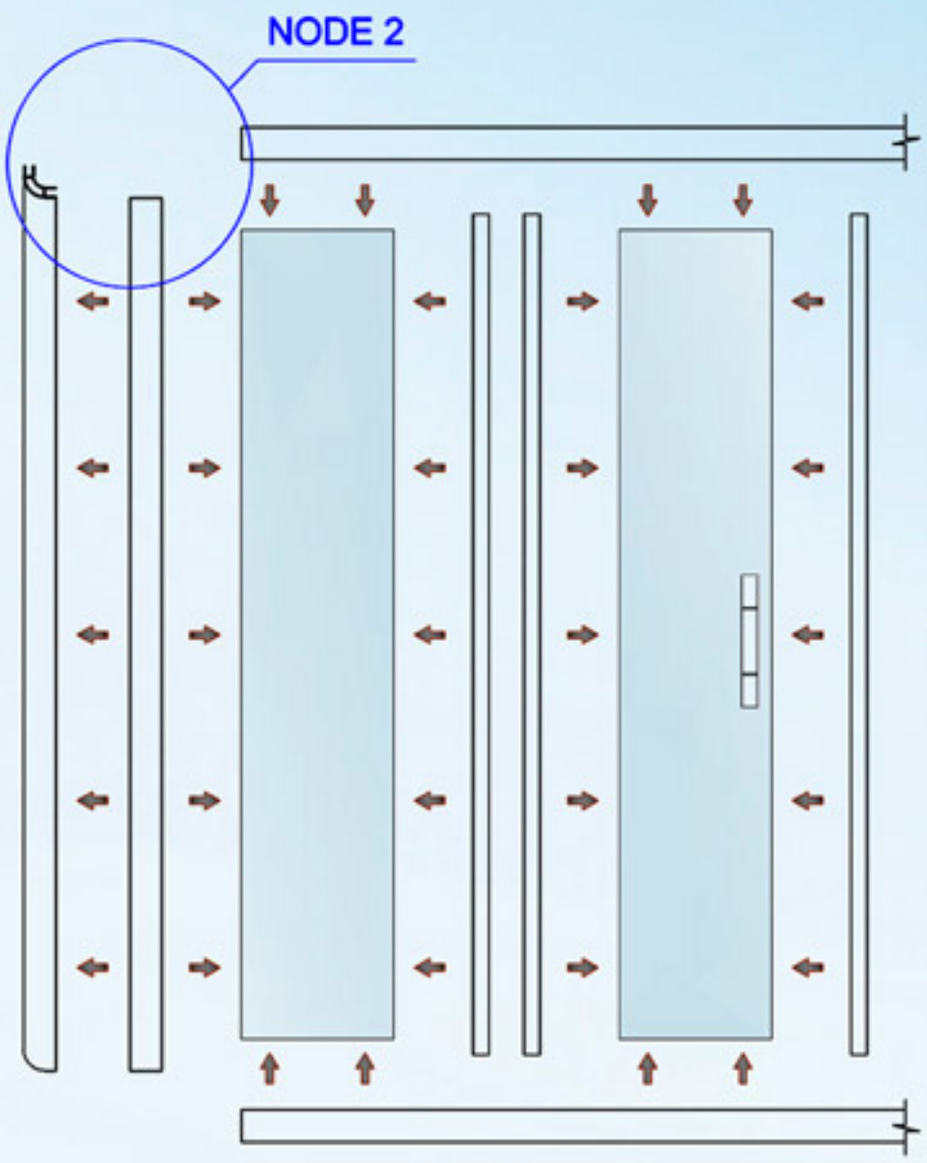
株式会社和合商事の自作資料
www.salemarket.jp
TEL:054-631-6987　FAX:054-631-6983

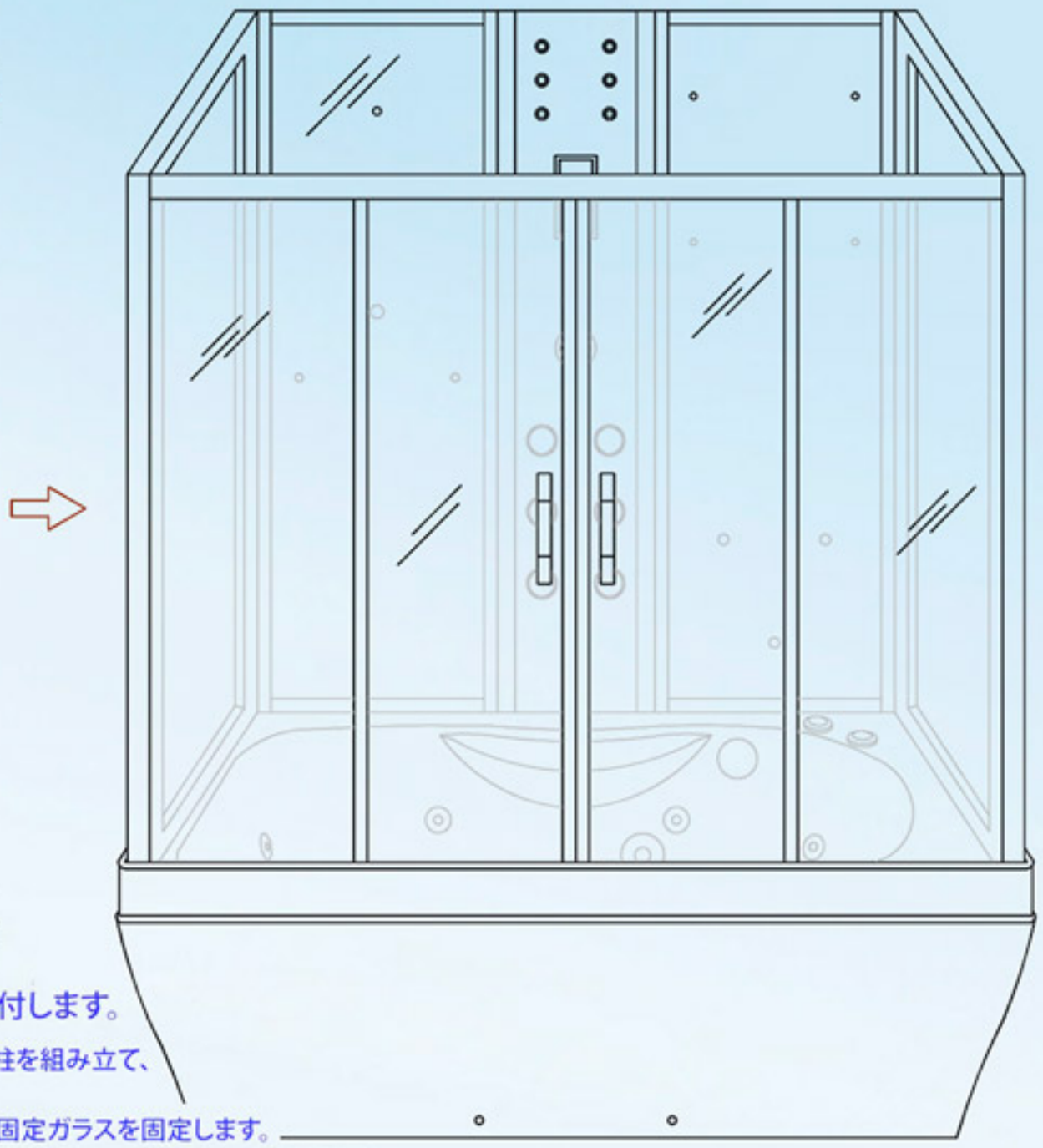
Step 3. 左右の側面ガラスを取り付けます。
（左右の側面ガラスは工場でアルミ枠・ガラスは組み立て済み）





Step 4.
FRONT固定ガラス、FRONT扉ガラスを取り付ける。



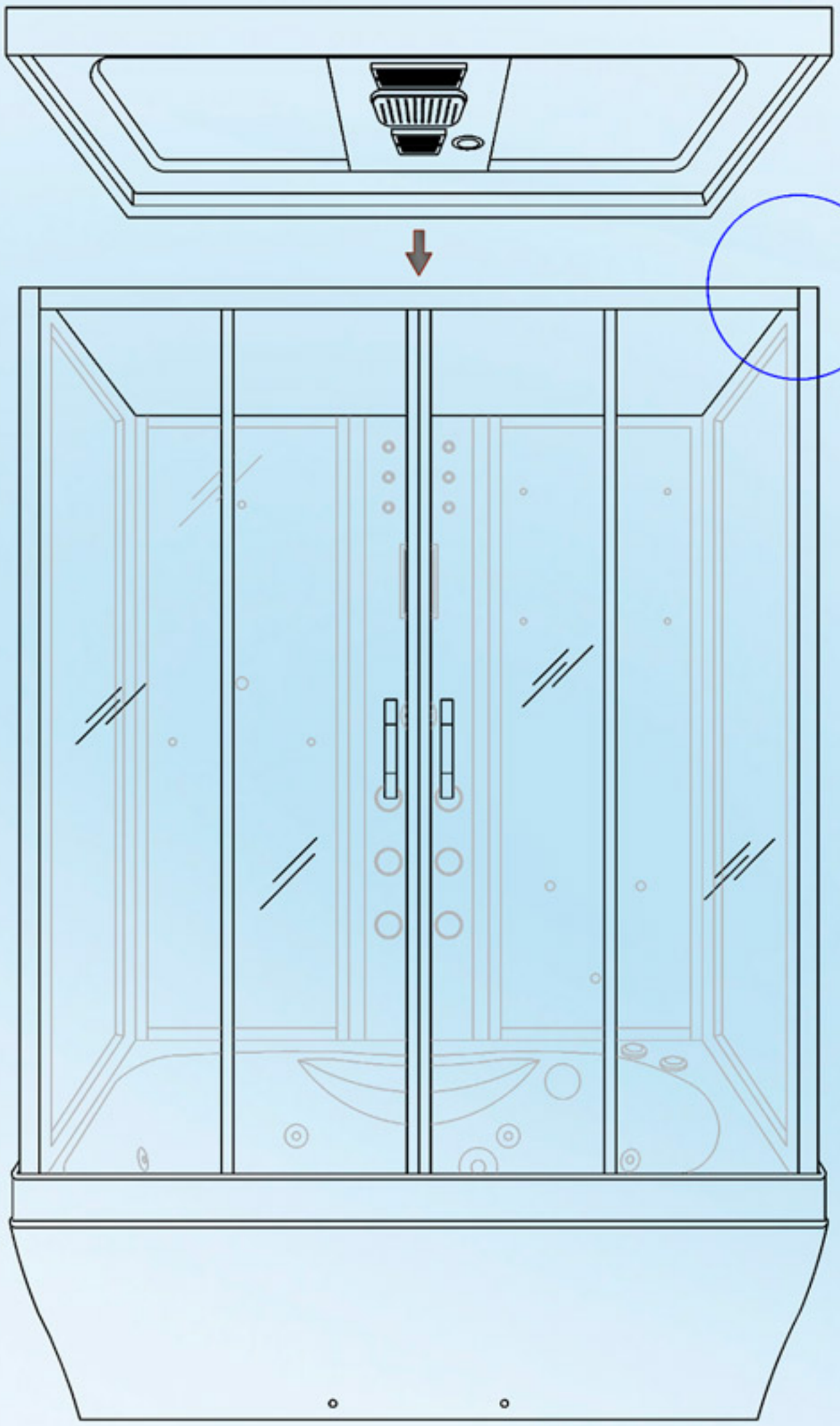


NODE 2. FRONT固定ガラスの四方を樹脂シールを取付します。

・上下ガラスレールと中央縦支柱を組み立て、
FRONT固定ガラスを
取り付けてから両端縦支柱で固定ガラスを固定します。
・左右両端FRONT固定ガラスアルミ枠にL型縦支柱を取り付けます。
・組み立てたFRONT固定ガラスアルミ枠をTRAYに取付します。
・FRONT扉ガラスを取付、ドアハンドル取付します。

株式会社和合商事の自作資料
www.salemarket.jp
TEL:054-631-6987　FAX:054-631-6983

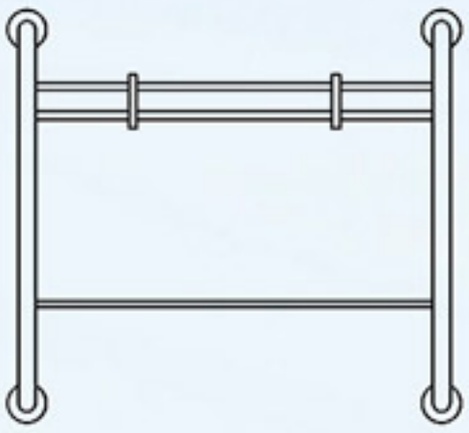
Step 5.天井を取り付けます。

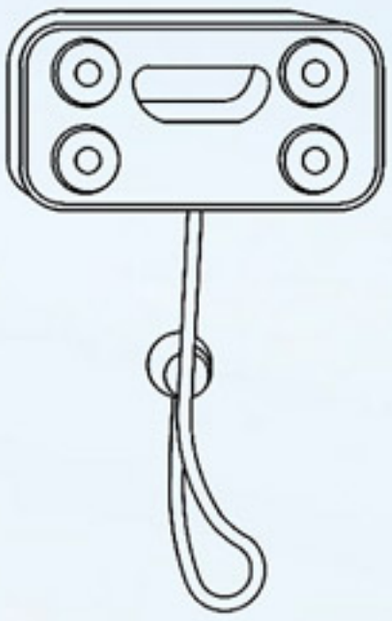


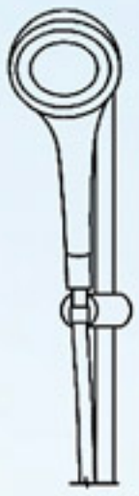
NODE 3.
天井を被せて取付します。
左右BACK上側アルミ枠の楕円形穴から
タッピングねじで被せた天井を固定します。

NODE 3

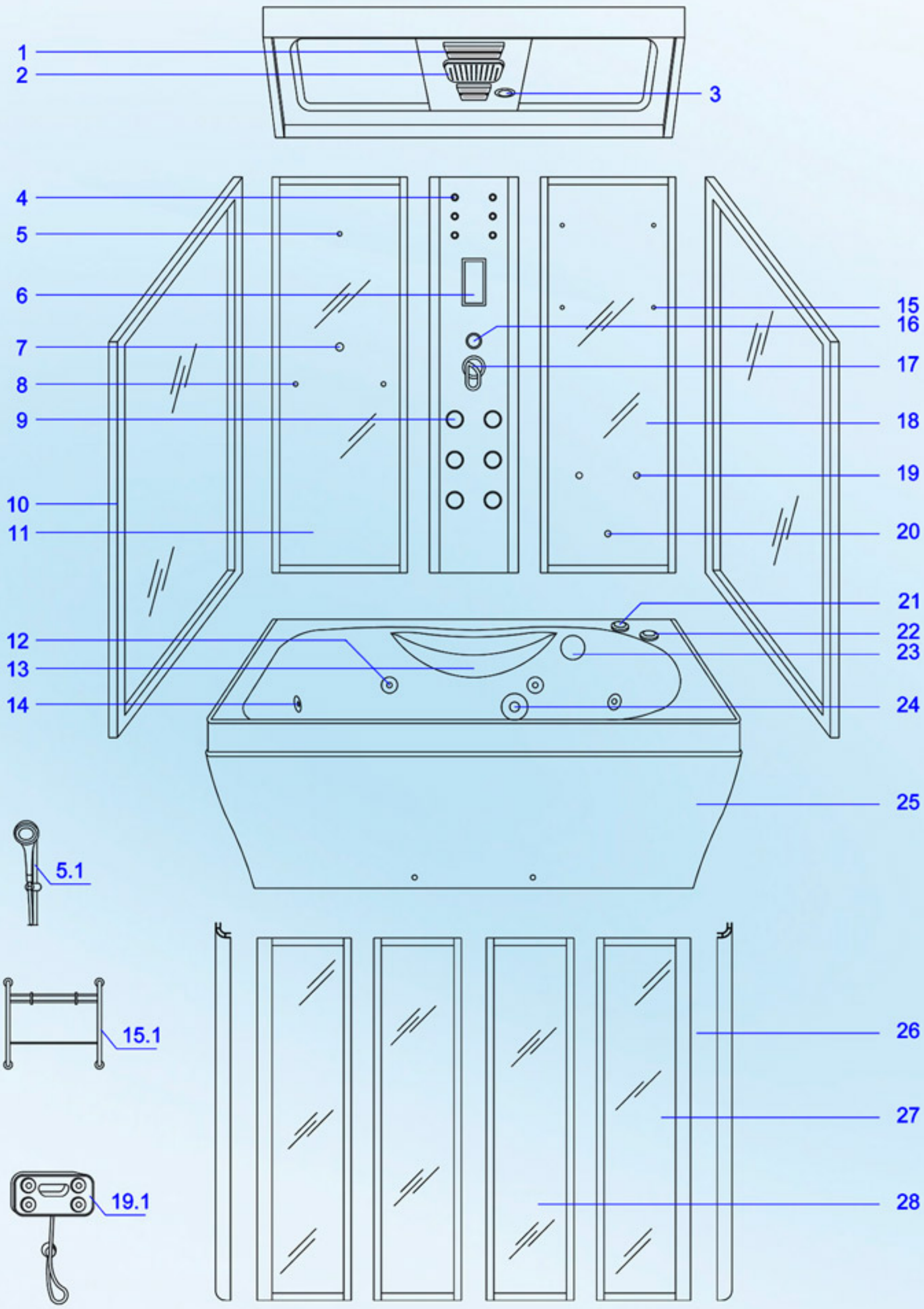
Step 6. バックガラスに部品（ハンドシャワー・フットマッサージ器、シャンプーラック、タオル掛けなど）を取り付けて下さい







株式会社和合商事の自作資料
www.salemarket.jp
TEL:054-631-6987 FAX:054-631-6983



部品リスト

1	スピーカー／換気扇	11	左BACKガラス	20	フットシャワーホース取合い取付穴
2	天井固定シャワー	12	ジェットノズル	21	ジェット調節ダイアル
3	LEDトップライト	13	ベンチ	22	ジェットバススイッチ
4	LEDトップライト	14	ジェットノズル	23	オーバーフロー付き排水開閉ダイヤル
5	ハンドシャワーパイプ上部取付穴	15	シャンプー棚取付穴	24	ジェット取水口
5-1	シャワーヘッド	15-1	シャンプー棚	25	TRAY
6	コントローラー	16	シャワー切換ツマミ	26	FRONT ガラスアルミ枠
7	ハンドシャワーパイプ下部取付穴	17	シングルハンド混合栓レバー	27	FRONT side固定ガラス
8	タオル掛け取付穴	18	右側面ガラス	28	FRONT side固定ガラス
9	マッサージ・シャワー(背中)	19	フットシャワー固定パーツ取付穴		
10	左側面ガラス	19-1	フットシャワー		

株式会社和合商事の自作資料
www.salemarket.jp
TEL:054-631-6987 FAX:054-631-6983

混合栓

株式会社和合商事の自作資料
www.salemarket.jp
TEL:054-631-6987　FAX:054-631-6983

４０８５ｼﾘｰｽﾞ　接続配管について

1）給湯・給水は、混合栓への接続となります。（下図参照）

● 給湯接続口径：ＰＪ１／２　(15A オス平行ネジ)

● 給水接続口径：ＰＪ１／２　(15A オス平行ネジ)

※ 接続するG 1/2 取合いホースの長さは、
将来、修理等でユニットを動かす必要が
ある場合、メンテナンススペース確保を
想定して**ホース長さ**を設定してください。

2）排水ホースは、樹脂製フレキホース となります。（下図参照）

● 樹脂ホース全長：約 ３００mm

・仕様Aタイプホース先端口径：
外径Φ33×内径Φ31 ± 1

・仕様Bタイプホース先端口径：
外径Φ37×内径Φ34 ± 1

※ ロット及び出荷時期により
Aタイプ又はBタイプとなります。
従いましてホース口径は納品商品ご確認と
させて頂きます。

フレキホースは若干引っ張ると
全長が100mm程度伸ばし調整が可能です。
ただし限界まで伸ばしてしまいますと
破断の恐れが有りますのでご注意ください。

将来、修理等でユニットを動かす必要が
ある場合を想定して設置してください。
ホース長さが不足の場合、
市販の延長ホースで御対応ください。

● 排水栓センター基準で角度調節可能。

● 最短曲げ幅：約200mm 。

４０８５ｼﾘｰｽﾞ　組立に必要な工具・部材

1）水平器　・メジャー・指金３０cm 以上（物差など）

2）49mmナットの締付可能スパナ工具（排水栓取付に使用）
（パイプレンチ 可）

3）プラスドライバー　#＋２

4）マイナスドライバー

5）モンキースパナ　２個

6）六角レンチ　#2.5

7）電動ドリル 及び　φ2.5mm・φ３mm　ドリル刃とも

8）排水ねじ配管補強部材（排水樹脂配管の補強・角度調整時に使用）
シールテープ
ヤスリ（樹脂バリ取りできる物）
コーキング・コーキングガン
カッターナイフ　など

シャワーブース 4085 シリーズ　　組立説明書

rev1

☆ご購入頂きありがとうございます。　組立前にお読みください。

※ 商品が届きましたら必ず開梱して各筐体、ガラス等状態確認してください。

商品筐体・ガラスなど割物ですので万一破損がございましたら以下の御対応願います。
①商品ダンボール貼付の運送業者へ破損の報告、送り状番号など、お伝えください。
②弊社、ご購入時の連絡e-mailに破損した商品写真を撮影添付して破損のご連絡をください。

1 -1）梱包品の確認

Front Grlass

【梱包パーツ頭文字 ：Ｆ】

※開梱時には、ダンボールからガラス板、ローラー等
小物パーツが入っていますので、お気をつけください。

・ローラー等小物パーツ･･･1式
（２ページの内訳参照）

・Ｆ１：上下アルミレール･･･２本

・Ｆ２：ガラスマグネットガイド
･･･２本

F1
F2
F3
F4
F5
F6

・Ｆ３：防水シール･･･２式
（固定ガラス2枚分）
柔軟性タイプ
固定ガラス1枚あたり長2本＋短2本

・Ｆ４：Ｌ型アルミ支柱･･･長２本

・Ｆ５：両端ガラスガイド
幅１７mm　　･･･２本

・Ｆ６：中柱ガラスガイド
幅２４mm　　･･･２本

F7

・Ｆ７：ドア防水シール･･･２本
（ひれ付き）

Ｆ８ ：固定用ガラス　　２枚

・Ｆ８：固定用ガラス･･･２枚

Ｆ９ ：スライド扉用ガラス　　２枚

・Ｆ９：スライド扉用ガラス･･･２枚
（取手取付け穴があり）

予告なく仕様変更等により説明・写真が異なる場合がございます。
ご不明点等ございましたらサービスサポートにお問い合わせください。

ローラー等小物パーツ一式の内訳

①

②

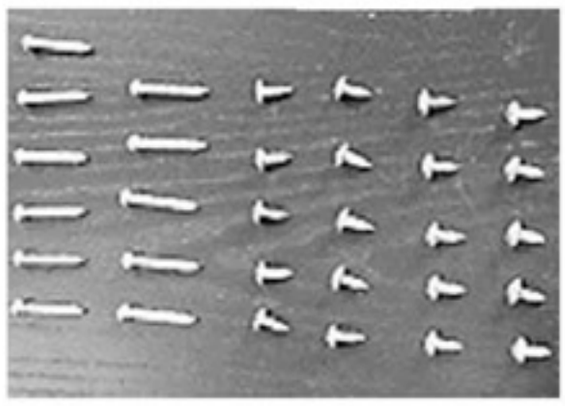
③

①Ｆ１０：フロントガラス扉上用
上ダブルドアローラー ･･･ ４個

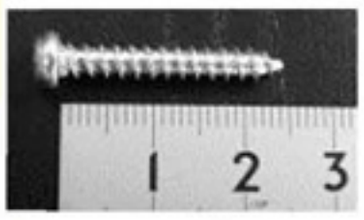
②Ｆ１１：フロントガラス扉上用
下シングルドアローラー ･･･ ４個

③Ｆ１２：ドアストッパー･･･８個

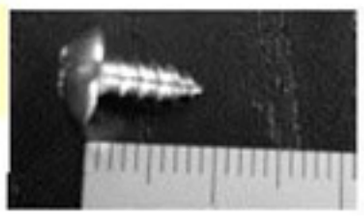
④ ⑤



④



⑤



④Ｆ１３：なべ頭タッピングねじ
L=25mm･･･１１個

⑤Ｆ１４：タッピングトラスねじ
L＝８mm･･･２０個

ご注意 ： タッピングネジは、
組立箇所で、それぞれ長さが
異なりますので、お間違えの
無いようご注意ください。

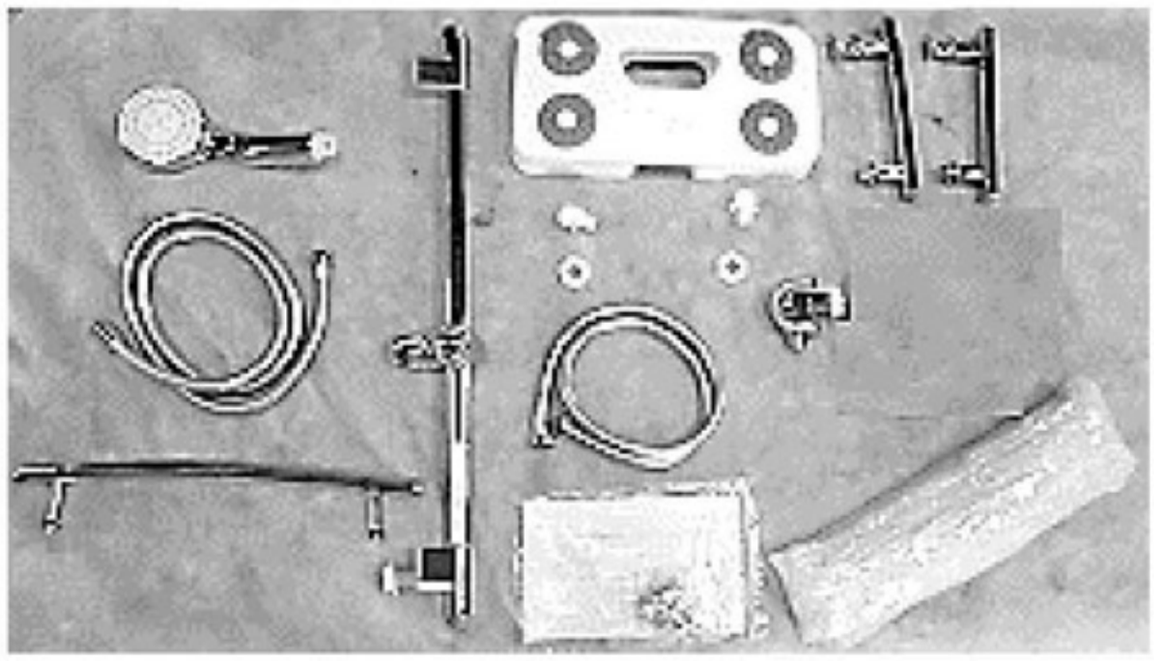
TRAY

【梱包パーツ頭文字 ： Ｔ 】

Ｔ１：天井･･･　１

Ｔ２：TRAY本体･･･　１

ＴＲＡＹ同梱パーツ詳細参照



ＴＲＡＹ同梱パーツ詳細

T3

T4

T6

T5

T7

T8

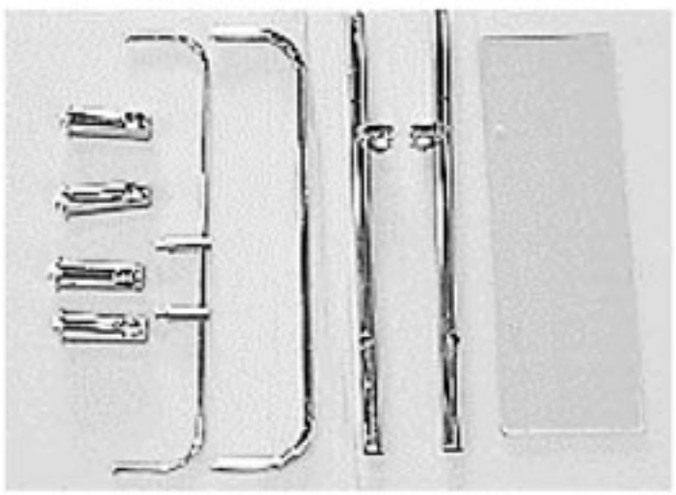
T9

T10

T11

T12

T13



T14

Ｔ３：ハンドシャワーパイプ　　・・・１

Ｔ４：組立説明書・なべネジ、ナット

Ｔ５：ﾊﾝﾄﾞｼｬﾜｰﾊﾟｲﾌﾟ上部用ネジ　・・・１組

Ｔ６：トラス頭ネジ　　・・・１式
（仕様により数量変わります。）

Ｔ７：ﾊﾝﾄﾞｼｬﾜｰﾍｯﾄﾞ　　・・・１

Ｔ８：ﾊﾝﾄﾞｼｬﾜｰﾎｰｽ（1.5m）　・・・１

Ｔ９：ﾌｯﾄｼｬﾜｰﾎｰｽ（1m）　・・・１

Ｔ１０：ﾌｯﾄｼｬﾜｰ（取付ﾊﾟｰﾂ付）　・・・１

Ｔ１１：ﾌﾛﾝﾄ開閉ｶﾞﾗｽ扉取手　・・・2式
（取付けﾊﾟｰﾂセット）

Ｔ１２：ドーム型ホース継手　　・・・１
（銀色樹脂製）

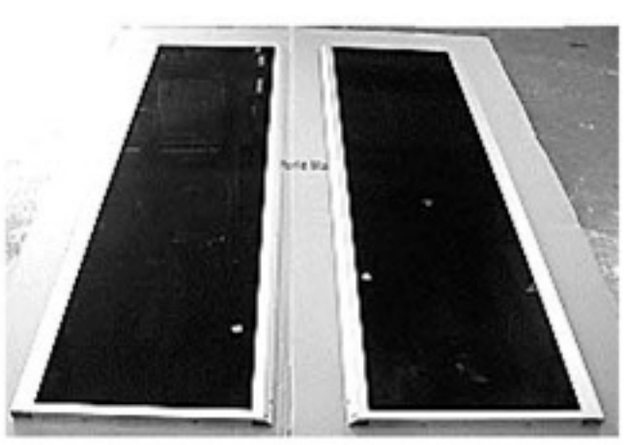
Ｔ13：ｼｬﾝﾌﾟｰ置き棚ｾｯﾄ　　・・・１
組立式

Ｔ14：ﾀｵﾙ掛け　　・・・１
取付ねじ付

BACK

【梱包パーツ頭文字 ：Ｂ】

B1



B2

B3　B4

B1：左側BACK　･･･1枚

ﾊﾝﾄﾞｼｬﾜｰﾊﾟｲﾌﾟ取付穴（小・大縦穴）

ﾀｵﾙ掛け取付穴（横2穴）

B2：右側BACK　･･･1枚

上側：ｼｬﾝﾌﾟｰ置き棚ｾｯﾄ取付穴（２×２）

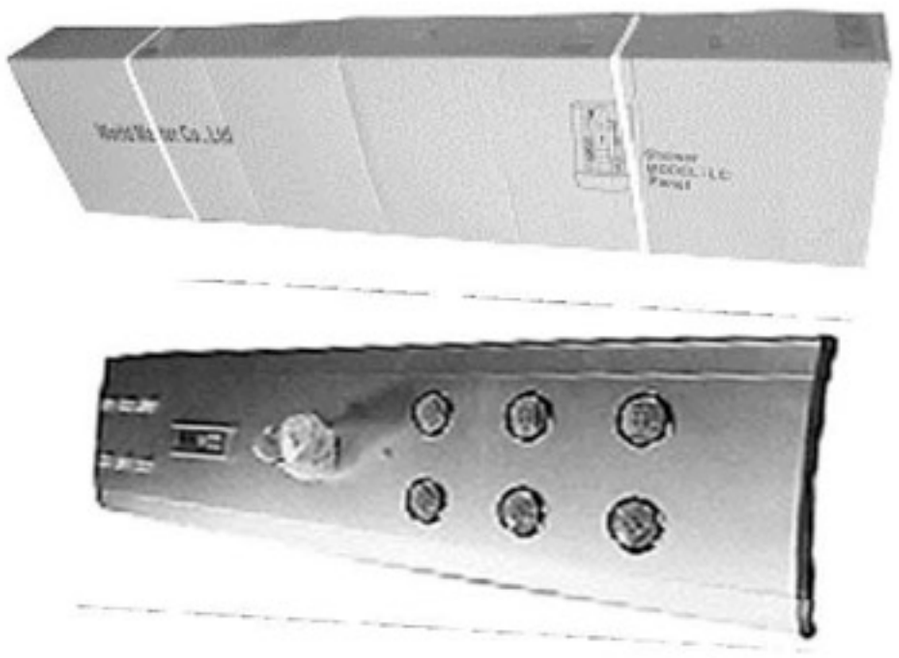
下側：ﾌｯﾄﾏｯｻｰｼﾞ等取付穴（２×１）

B3：左側側面ガラス　･･･1個

B4：右側側面ガラス　･･･1個

PANEL

【梱包パーツ頭文字 ：Ｐ】



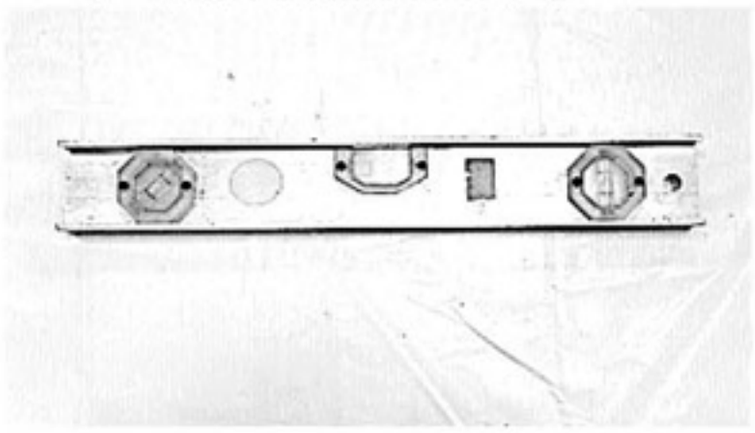
P1：PANEL　･･･1個

1）TRAY水平レベル調整

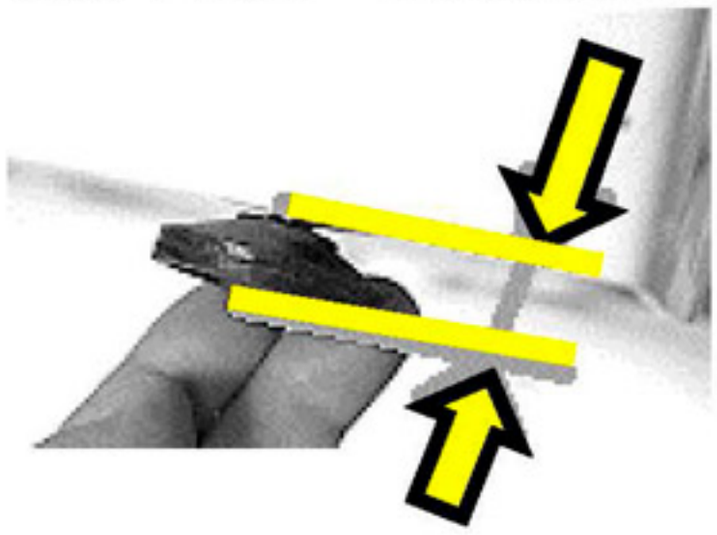
rev1

TRAYを実際設置場所に置いて傾斜・凸凹に対して**アジャスター**調整をします。

・水平器を用意します。



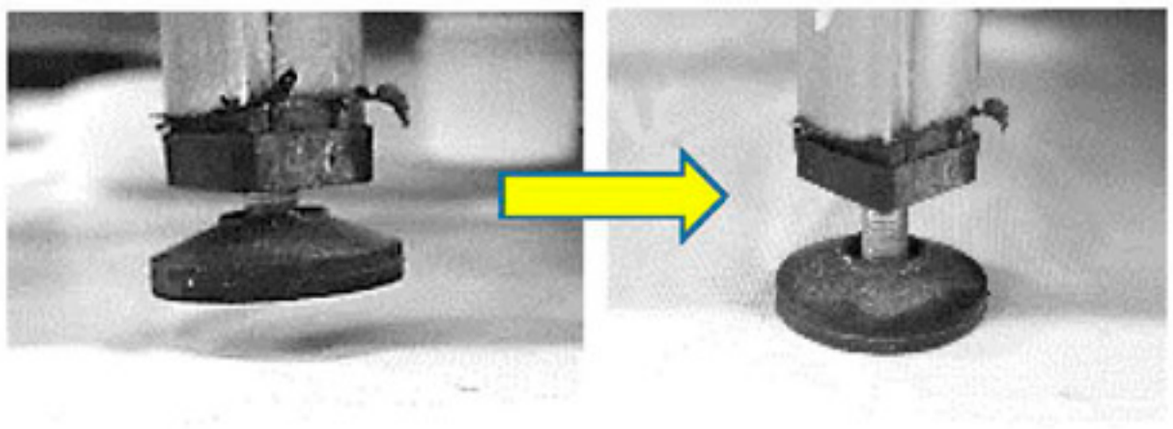
1）アジャスターをスカートから
目見当で約３～５mm程出るように調整します。



床面とスカートの間に
隙間ができるようにします。

2）TRAYを実際に設置する場所に置いて水平器で前後斜め等
水平確認しながらアジャスターで調整をします。

中央のアジャスターも確実に床面に接するように調整します。
水平・ガタツキ無しの状態に調整します。



TRAYの調整は、ここまでです。

実際の組立はユニット背面の組立作業がありますので体が入るスペースが
取れる所にTRAYを仮置きして組立が完成したらユニット全体を設置場所に
給湯・給水・排水接続してから所定の場所に移動となります。

※ 設置前にTRAY下部の樹脂製排水ホースの状態を確認ください。

実際のお客様排水口位置によってホースの向き角度を変えられる場合、
初期製作時及び輸送等における排水栓金具・配管の緩み等がある場合がございます。

増し締め・シールテープ、コーキング手直し等、所要の御対応ください。

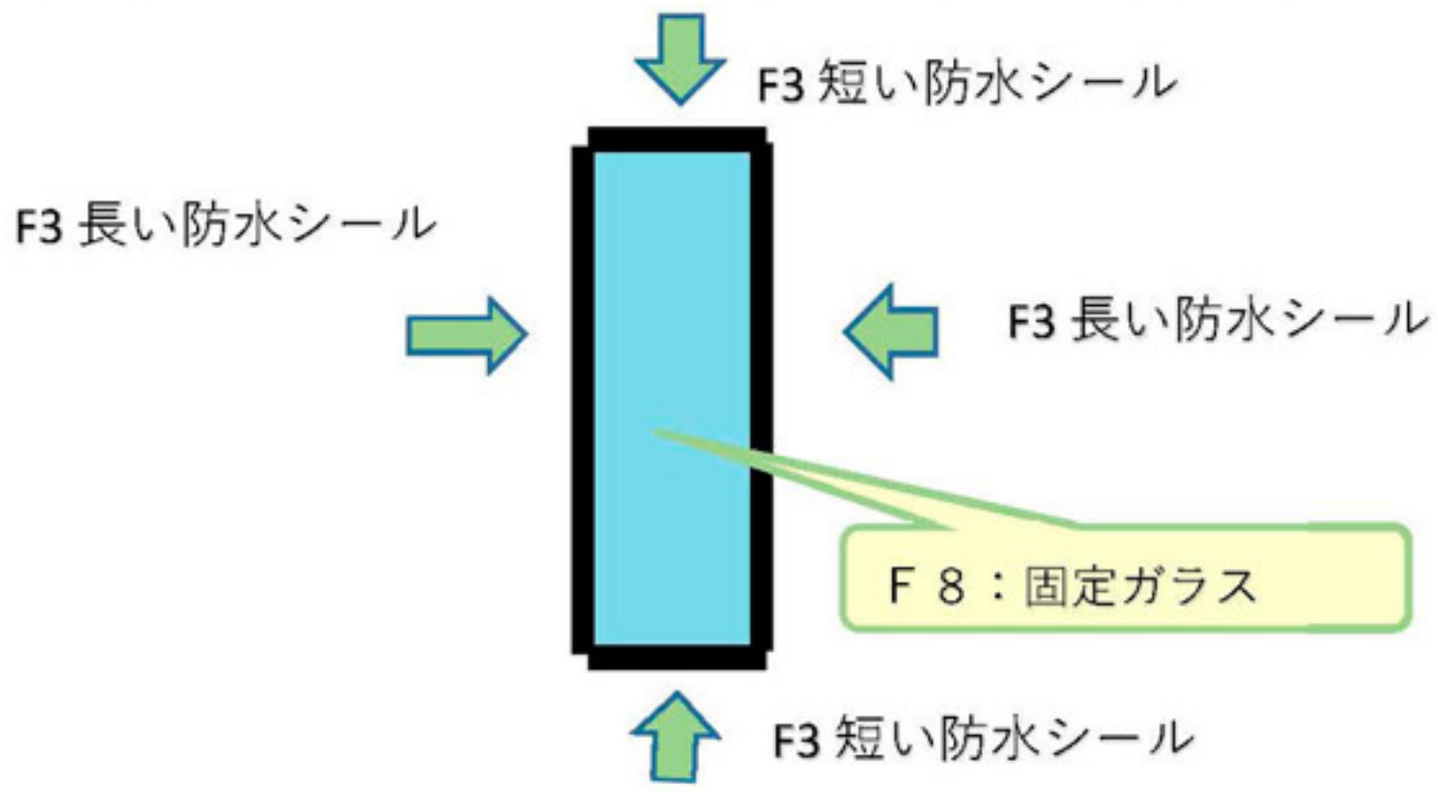
2）フロントアルミ枠組立

①F1：上・下アルミガラスレールにF12ドアストッパーを
F14：タッピングトラスねじで取付します。

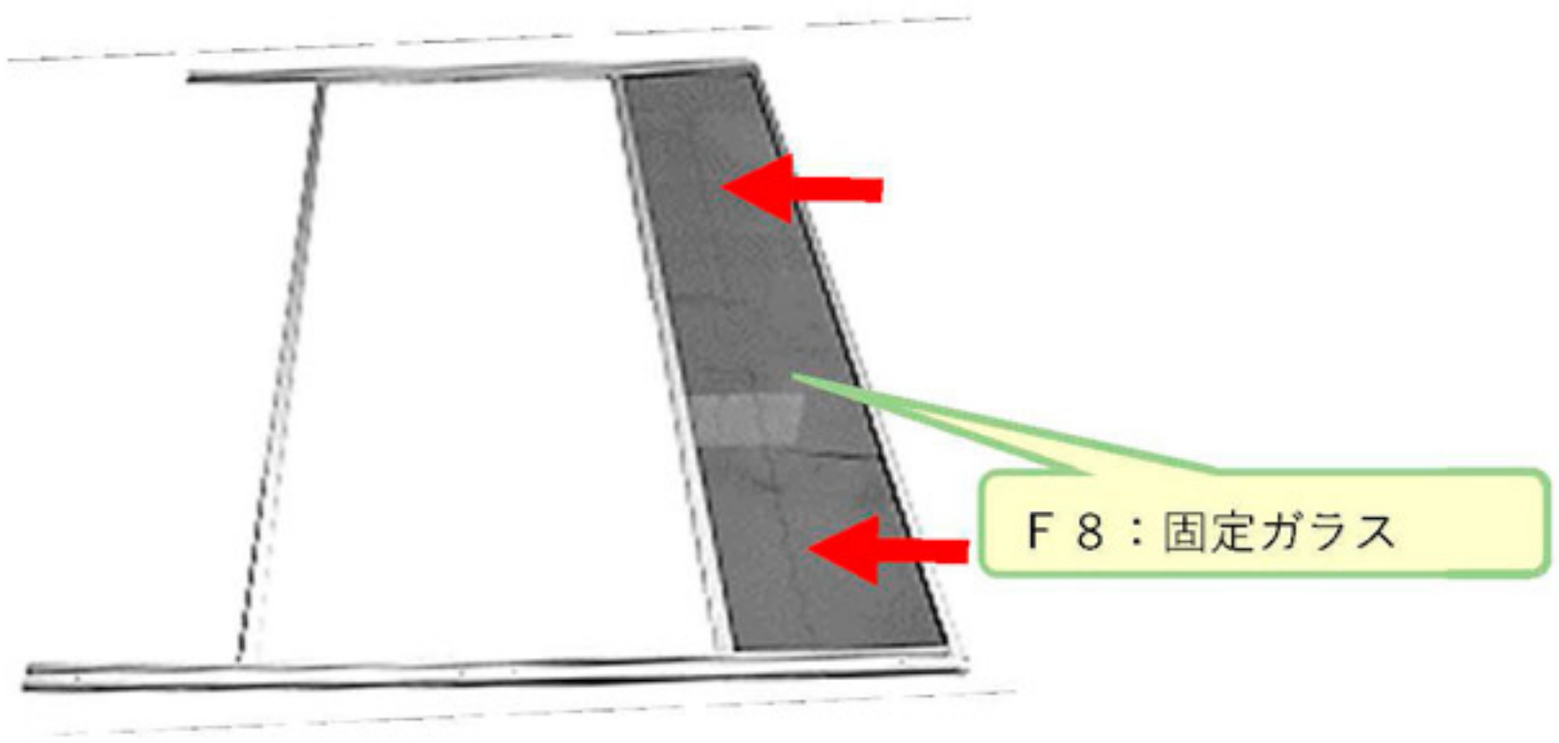
ドアストッパー取付向きは
最外側２個は、半円が内側を向く様に取付ます。
内側２個は、半円が外側を向く様に取付します。

②Ｆ１：上下アルミレールとＦ６：中柱ガラスガイドを取付けをします。

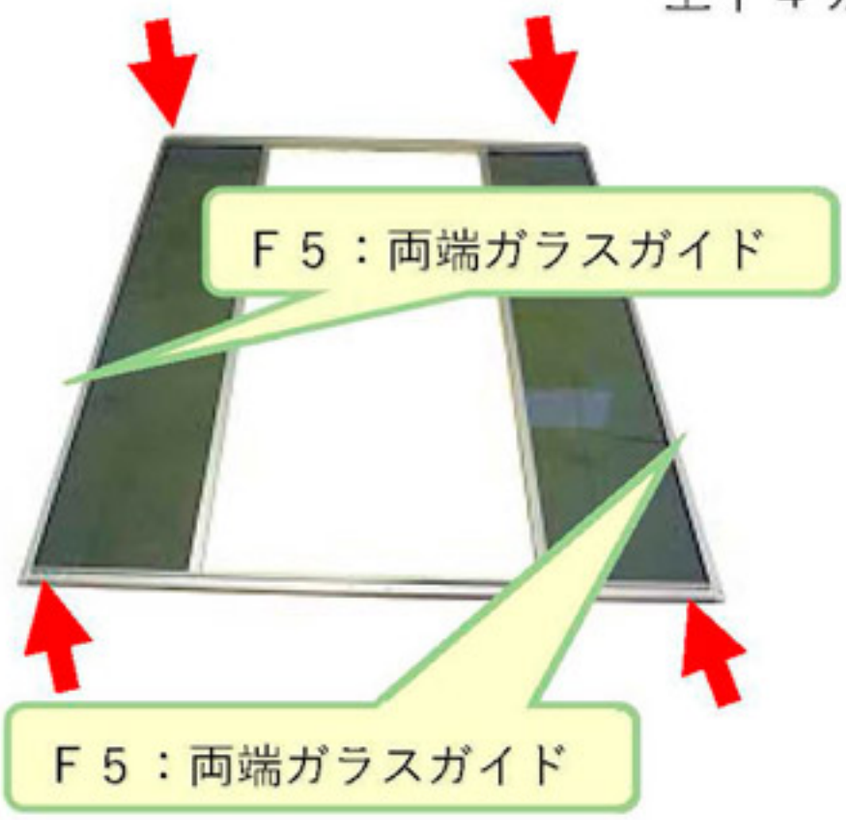
③F8：2枚の固定ガラス（穴無しガラス）の四辺にF3 ：長短の防水シールをはめます。

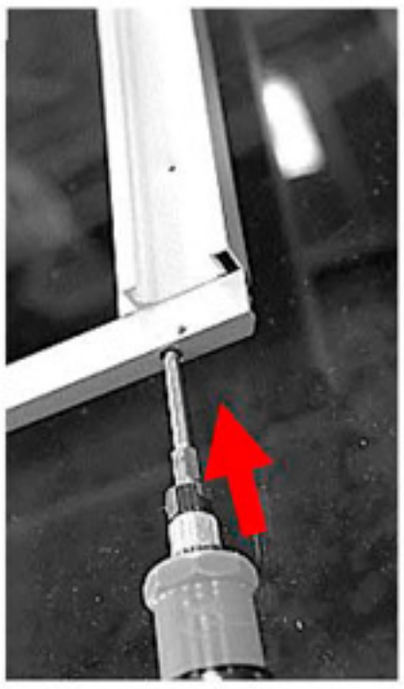


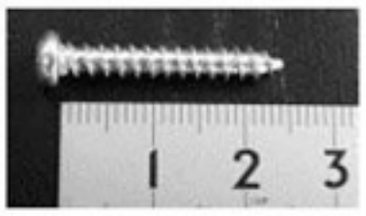
④F8：左右の固定ガラスをフロントアルミ枠にはめ込みます。



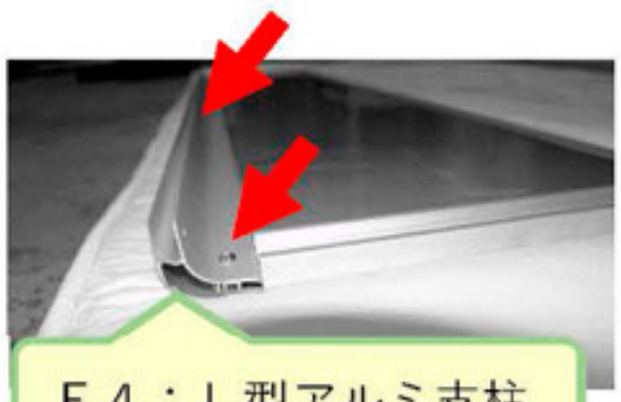
⑤　Ｆ５：両端ガラスガイドを取付してF13：なべ頭タッピングねじL=25mmを
上下４ヵ所ねじ込み固定します。





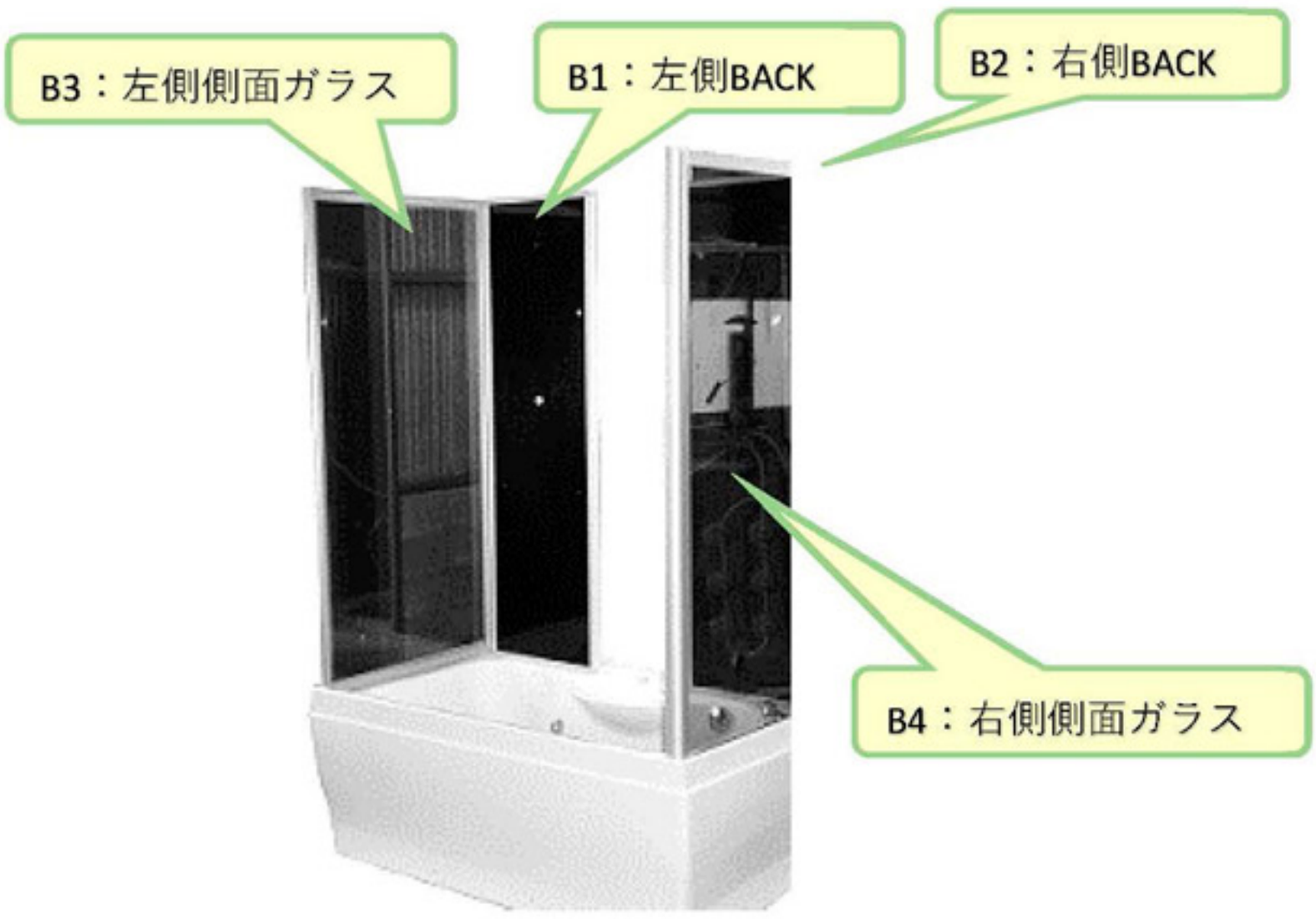


⑥取り付けた左右のＦ５：両端ガラスガイドにＦ４：Ｌ型アルミ支柱を被せます。
Ｆ１４：タッピングトラスねじ　Ｌ＝８mmで固定します。



3）BACK・側面ガラスのTRAY取付

B1：左側BACK、B2：右側BACK、B3：左側側面ガラス、B4：右側側面ガラスを
Ｔ２：TRAY本体に乗せてタッピングねじで固定します。



① B4：右側側面ガラスとB2：右側BACKをTRAYに乗せて背面のアルミ枠の長穴から
Ｆ１４：タッピングトラスねじL=8mmで縦4ヵ所を固定します。

②同様に B3：左側側面ガラスとB1：左側BACKをTRAYに乗せて背面のアルミ枠の長穴から
Ｆ１４：タッピングトラスねじL=8mmで縦4ヵ所を固定します。

Ｆ１４：
タッピングトラスねじ
Ｌ＝８mm

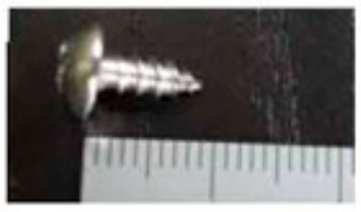
※ 左右のBACKの下部は固定しないでください。（位置調整後に固定します。）

4）正面ガラスアルミ枠の取付

① 2）で組立をしましたフロントアルミ枠をTRAY上の左右サイドガラスB3/B4と
合体取付します。ガラスの付いた状態ですので必ず2人作業で取付してください。

ネジ取付はシャワーブース中側です。

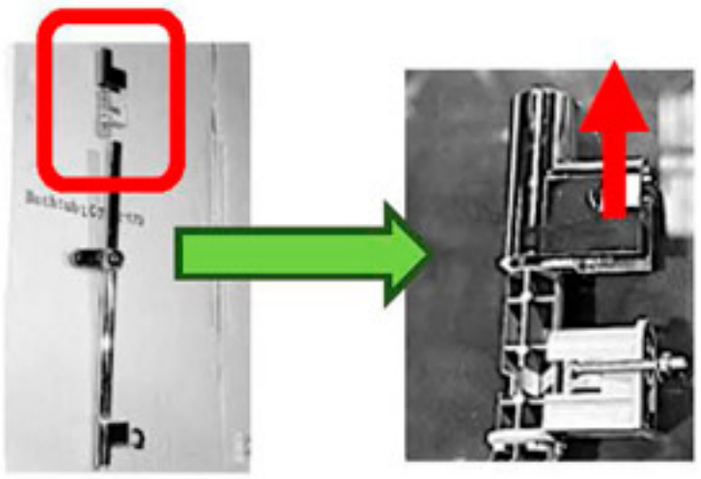
Ｆ１４：
タッピングトラスねじ
Ｌ＝８mm



②ユニット内のコーナー部F4：L型アルミ支柱の穴と左右サイドガラスB3/B4のネジ穴に
Ｆ１４：タッピングトラスねじL=8mmで固定します。

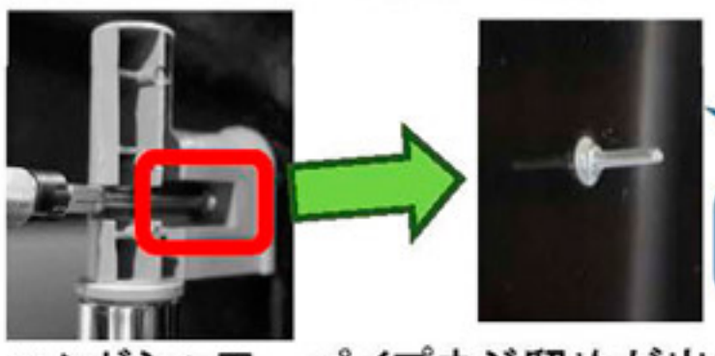
5）T3：ハンドシャワーパイプの取付け

① 上部パーツのカバーを外します。



上部パーツ銀色のカバーを ↑ 方向に
引き上げますと、外れます。

② 左側BACKガラス内面に上部パーツの取付をします。

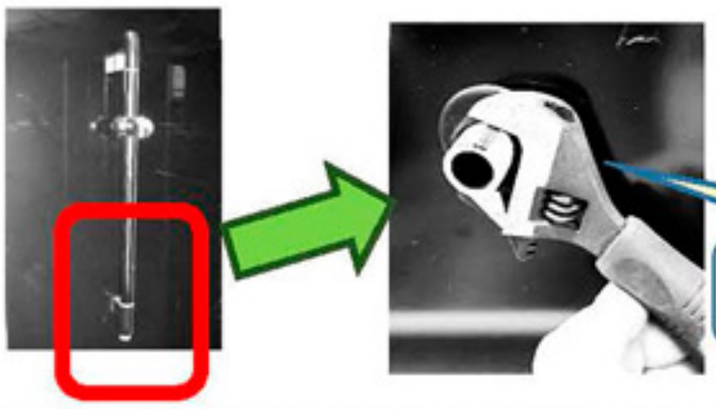


Ｔ５：ﾊﾝﾄﾞｼｬﾜｰﾊﾟｲﾌﾟ 上部用ネジ

左側BACKガラス背面

ハンドシャワーパイプネジ留めが出来ましたら上部カバーを被せてください。

③本体下部の取付をします。背面より継手ナット締付取付ます。

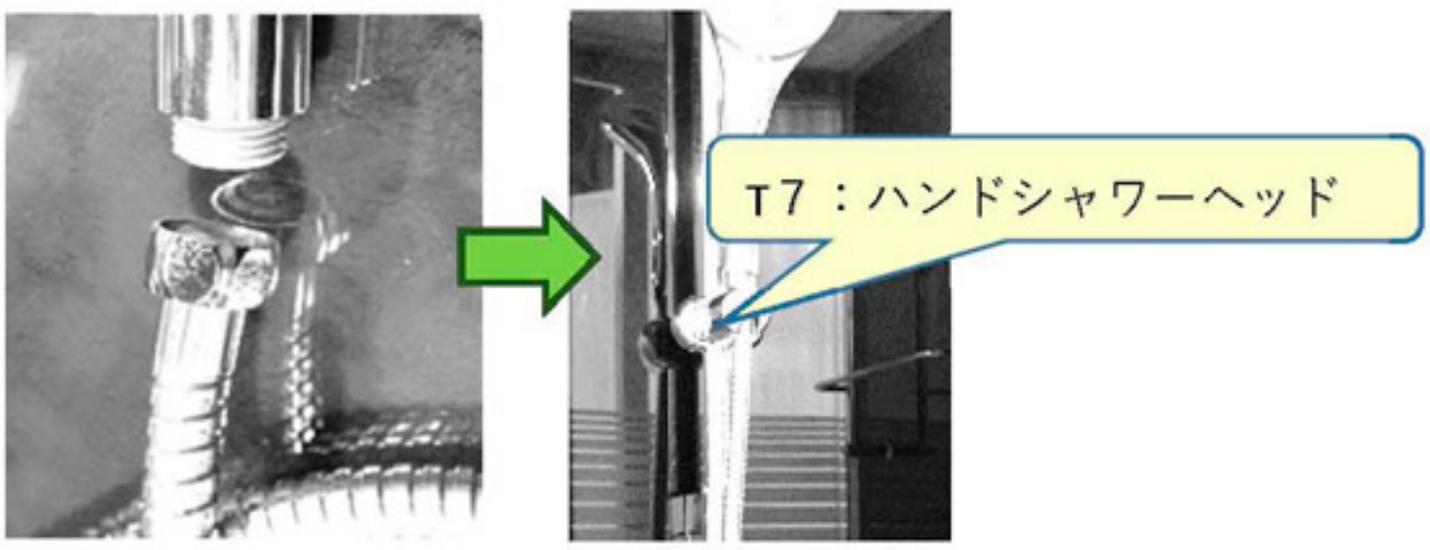


左側BACKガラス背面

6）ハンドシャワーホース接続

1） Ｔ８：ハンドシャワーホース（1.5m）の六角ナット側をT3:ハンドシャワーパイプ下部に
接続してください。

2） 化粧ナット側とＴ７：ハンドシャワーヘッドに
接続してください。

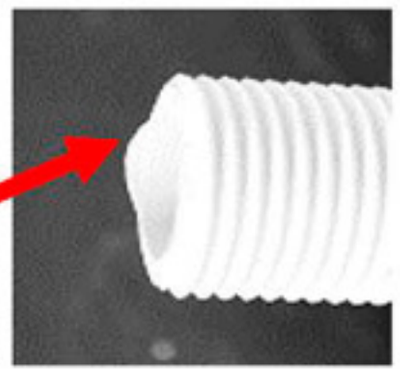


T7：ハンドシャワーヘッド

※ワンポイント：

取付前に樹脂継手のパッキンの当たり面にバリが
出ている場合にはヤスリ等で平らに整えてください。
バリが残った状態で接続しますと漏洩の原因となります。

バリ



7）フットシャワー接続

1） B2：右側BACK　下側 3穴の左右 にT10：フットシャワー取付用パーツを取り付けします。

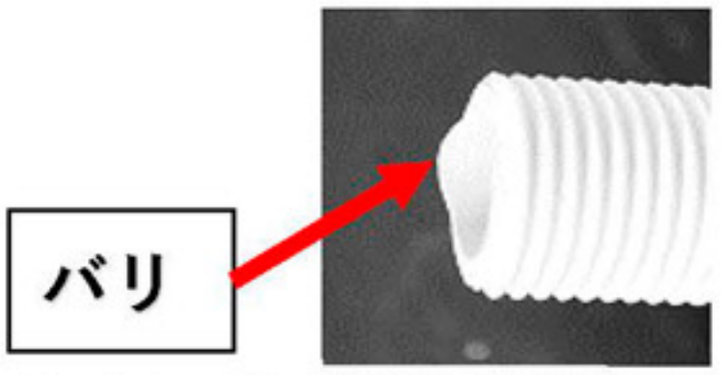
裏側よりナット止めをします。

取付パーツ本体を回すと左右の幅の調節に

なりますので、フットシャワーを仮止めしながら

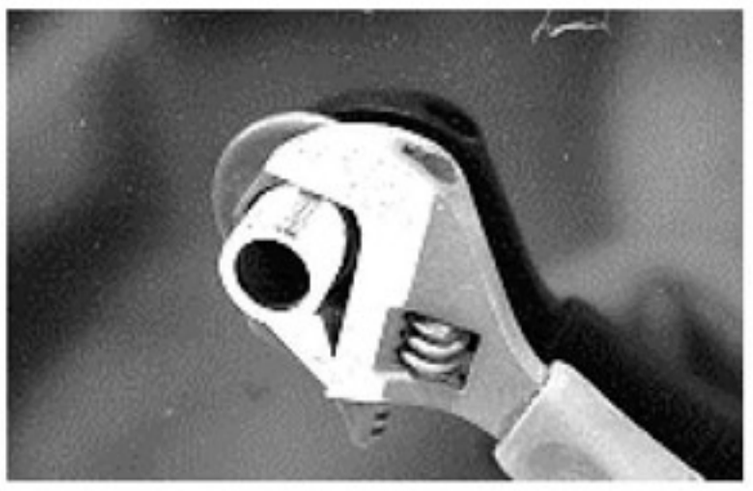
決めて固定します。

2）Ｔ１０：フットシャワー取合いにＴ９：フットシャワーホース（1m）と
　Ｔ１２：ドーム型ホース継手樹脂継手を取り付けします。



取付前に樹脂継手のパッキンの当たり面にバリが
出ている場合ヤスリ等で平らに整えてください。

3）Ｔ１２：ドーム型ホース継手樹脂継手をB1：左側BACK下側穴に取付ます。



手締めで回らなくなった所から15度～45度程度の締め加減にしてください。

必要以上に締めすぎますと樹脂ネジが変形する可能性があります。

締め加減確認は通水テスト時状態確認で増し締めしてください。

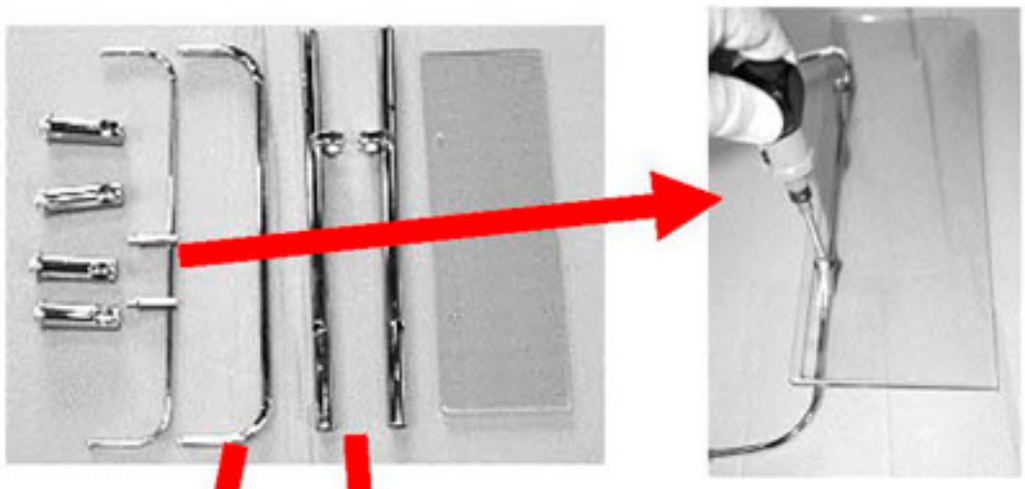
※ホース配管でたるませ過ぎますと、足りなくなる可能性がございますので
お気を付けください。万一、不足となってしまった場合ホームセンター等で
耐圧ホース 内径9mm × 外径13～15mm　1m単位で切売りされている物で
対応可能です。　　入手困難の場合、弊社お問い合わせください。

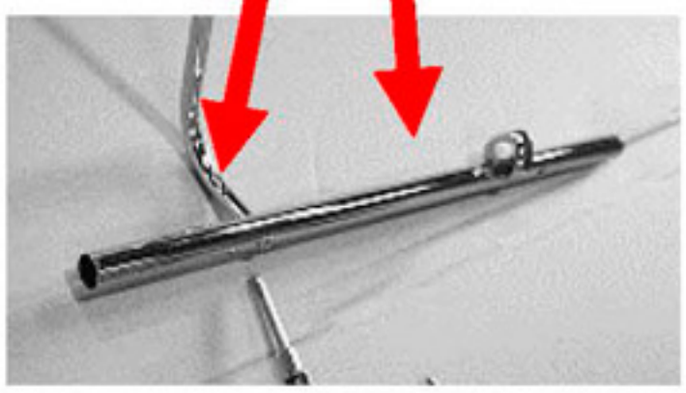
8）シャンプー置き棚の取付け

（組立をして取付をするタイプです。）

T13：ｼｬﾝﾌﾟｰ置き棚ｾｯﾄの組立

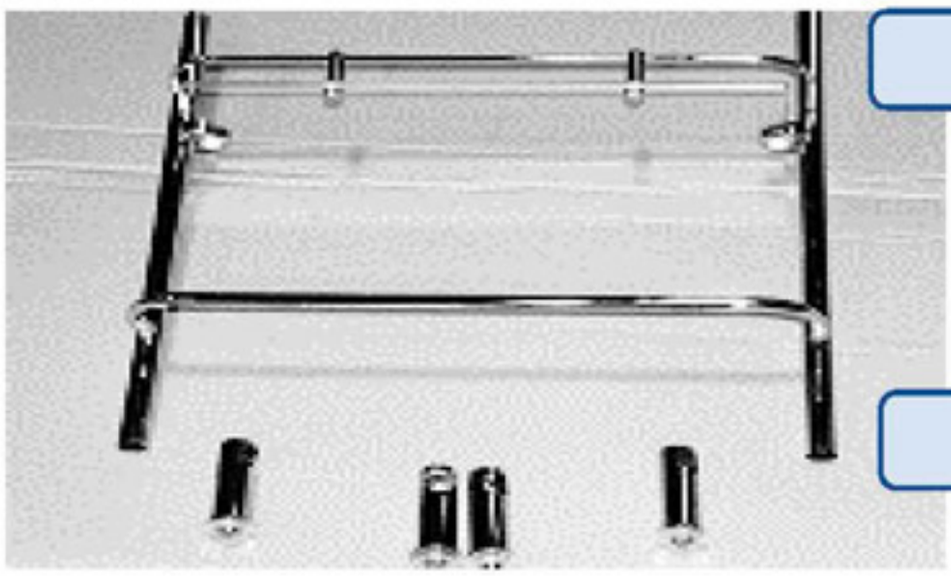
① 2本柱にガラスを取り付けます。





② ２本の縦柱にコの字横サポート取り付けます。

③ ①で組立したガラスパーツを2本の縦柱に取付します。



④ 4本の支柱に２本の縦柱を差込をして
B2：右側BACKガラスに取付します。

取付場所はB2：右側BACKガラス上方の４つ穴です。内面から上部パーツの取付をします。

9）PANELの取付

左右のＢＡＣＫ（B3/B4）の間に **P1：PANEL** を取付します。

T4に同梱の**M４なべネジ**をBACKから
PANELに通して**ナット**止めします。

穴位置ズレでなべネジが通せない場合、
M3ドリル等でPANEL穴を削って
穴を少々広げてください。

10）天井の取付

T1： 天井を取付します。

この際、BACK・PANELの位置を内側方向に
ずらすと、被せやすくなります。

11）BACKの固定

BACKの位置を決めて穴開け・ねじ止めをします。

①TRAYとBACKが平行になる様に、
シャワーブース内から押してください。

端側の寸法を基準にしてPANEL付近まで
平行・同寸になる様に調整します。

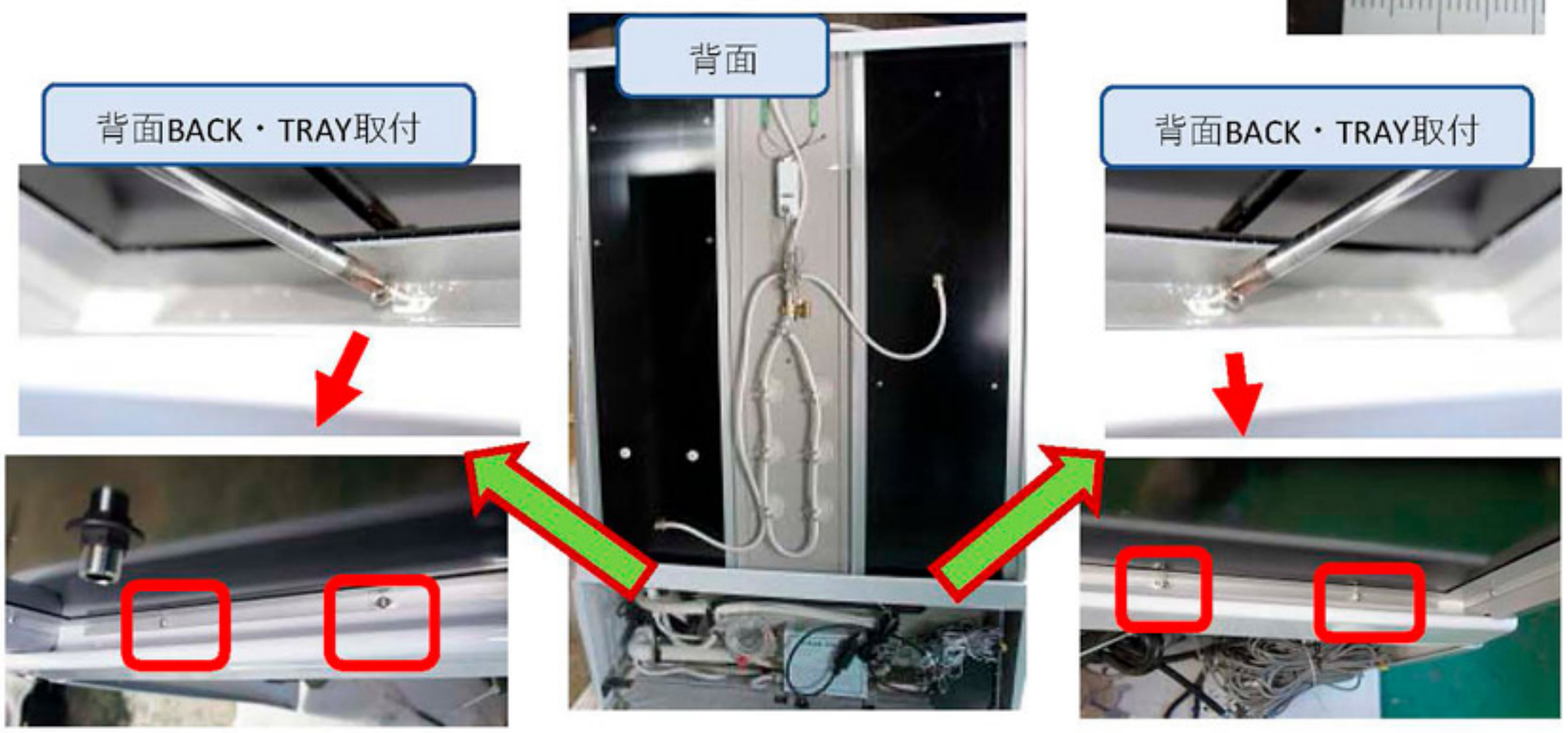
左右BACKのバランス確認します。

② BACKの左右各2ヵ所、計４ヵ所の**長穴**中央にマジックで点印をマーキングします。

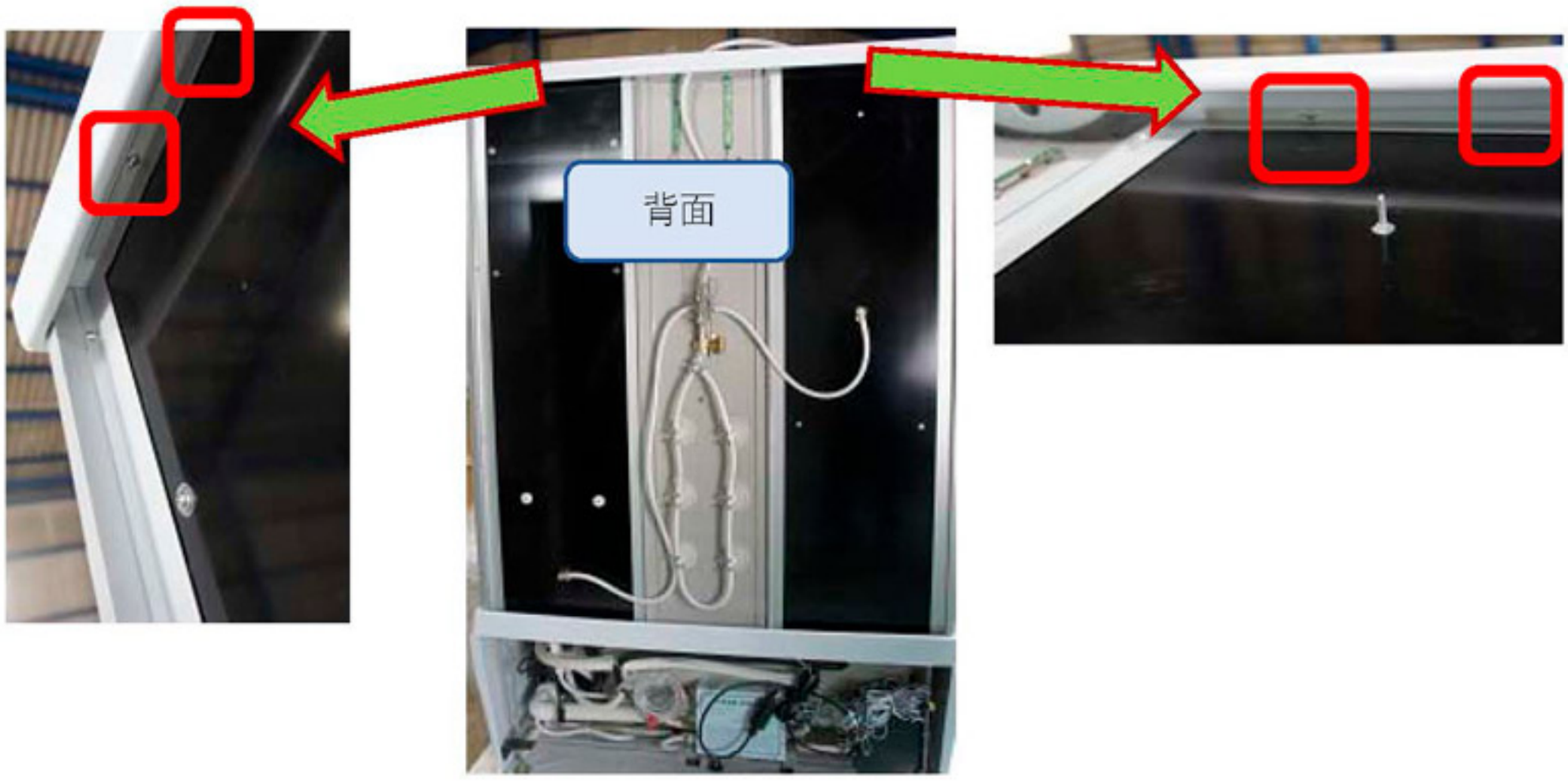
③マーキングした点印にドリルφ2.5mmでTRAYに貫通穴を開けます。

④ F14：トラス頭タッピングねじ長さ8mmで固定します。
　　左右BACK　下部・天井部穴４ヵ所ネジ取付。

Ｆ１４：
タッピングトラスねじ
Ｌ＝８mm



⑤天井もBACKとの位置を確認調整して②～④と同じ要領でドリルで
　貫通穴開け4ヵ所開けて、F14トラスねじの取付します。

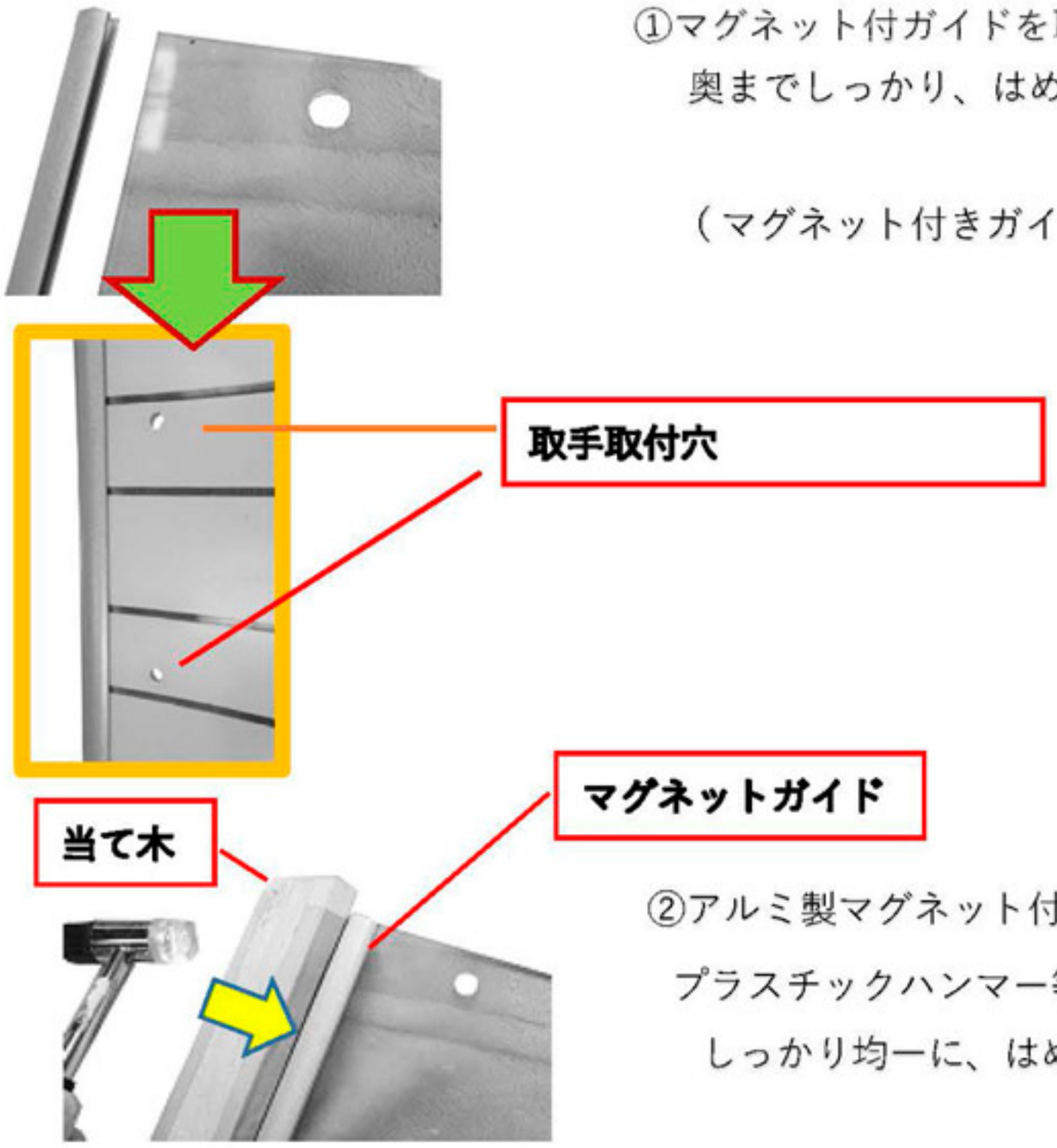


13）フロント扉ガラス組立

説明対応機種の仕様
上側･･･ダブルローラー　　グレー色
下側･･･シングルローラー　グレー色

『 マグネット付ガイド 』 取付

片側の扉のみ 挿入します。左右のスライドガラスを閉じた時の中央の合わせ部分となります。



①マグネット付ガイドを取手穴のある長手側の辺に
奥までしっかり、はめ込みます。

（マグネット付きガイドは、機種仕様により樹脂製

②アルミ製マグネット付ガイドは、当て木等をして
プラスチックハンマー等でガラス端辺の奥まで
しっかり均一に、はめ込み します。

樹脂製仕様の場合、マグネットガイドは手で、はめ込みが出来ます。

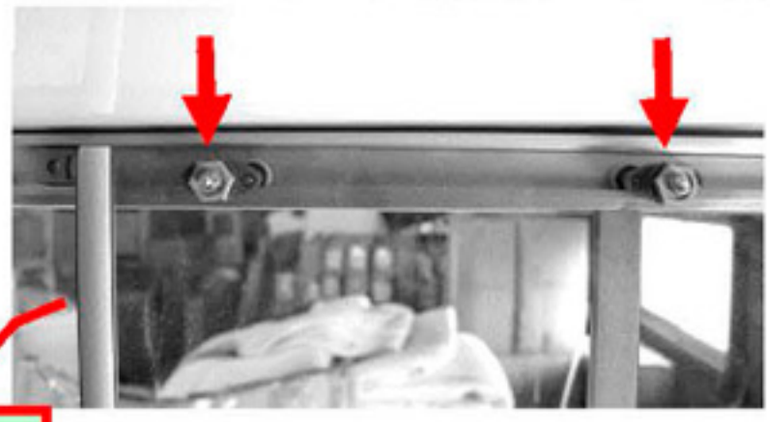
『 スライドガラス上側 の ダブルガラスローラー 』取付

Ｆ１０：フロントガラス扉上側
ダブルローラー

上側2つの両方穴にローラーを取付します。

左右扉ガラス上側ガラス穴に各上側２箇所の取付し
後ほど、それぞれのローラーの高さ調整をするので、
金属ナットは、スプリングワッシャが効く位で
締めます。本締めは、調整する為しないでください。

上側のガラスレールにダブルローラーをはめます。　レール溝にローラー車輪部をはめます。



ユニット中央側

『 スライドガラス下側 の シングルロ―ラ―取付 』 取付

Ｆ１１：フロントガラス扉下側用
シングルローラー

ローラー突起部をガラス穴にはめて、
プラスドライバーでネジ締め固定します。

下側のガラスレールにシングルローラーをはめます。ボタンを押し下げると
ローラーが下がります。通常時スプリングの力でレールに車輪部が架かる状態となります。
ローラーが確実にレールにはまっている事を確認ください。
ローラーがレールにはまるが遊びが大きい状態　又はキツイ場合それぞれ
上側ダブルローラーの調整が必要です。

・シングルローラーのネジ部に樹脂キャップをはめます

もう１枚のスライドガラスにマグネット付ガイド取付前にご確認ください。

※ **マグネット付ガイド**を挿入前にマグネットには極性が有りますので取付向きを
確認をしてください。向きが合っている状態では、ズレが無くしっかり引き寄せ合います。

左右組合せ正常

左右組合せズレ有り

組合せ状態は、ズレが有り引き寄せが
弱い場合、片側のマグネットガイドを
上下の向きを変える事で正常の組合せと
なります。

取付向きの確認ができましたら最初のスライドガラスに取り付けた手順で

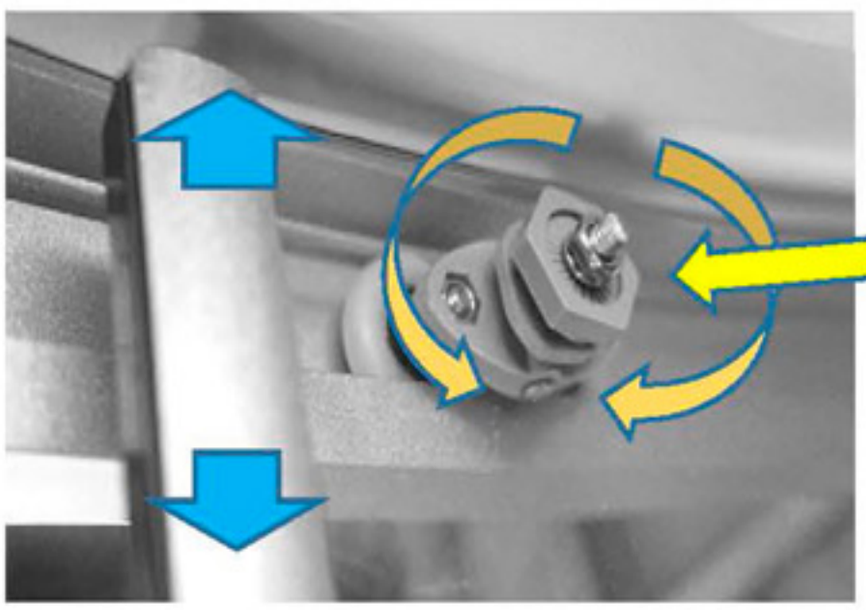
マグネットガイドをスライドガラスに取付してください。

スライドガラスにダブルローラーを取付てスライドガラスをユニット上側レールにはめて
シングルローラ取付します。

取付向きの確認ができましたら最初のスライドガラスに取り付けた手順で
マグネットガイドをスライドガラスに取付してください。

スライドガラスにダブルローラーを取付てスライドガラスをユニット上側レールにはめて
シングルローラ取付します。

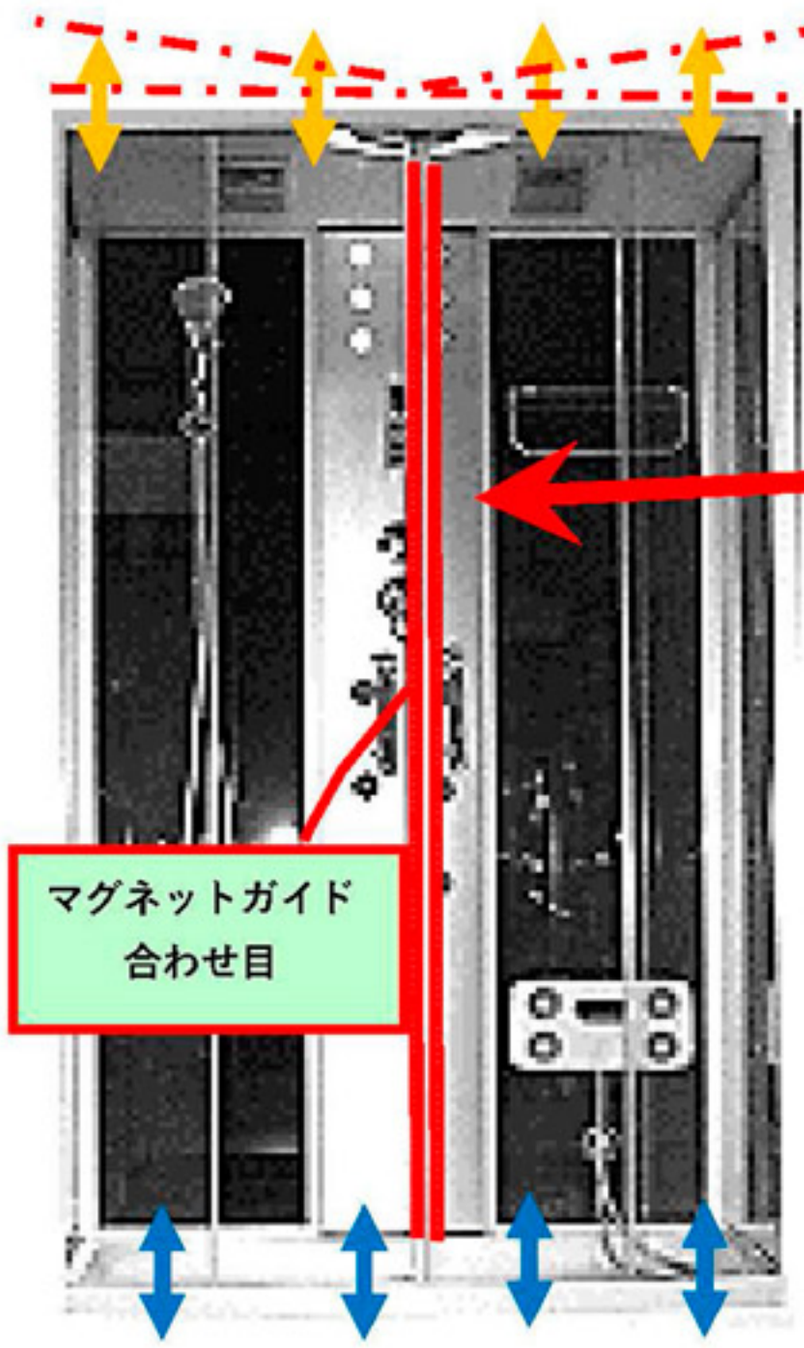
『 ガラスの高さ・傾斜 』調整　（ 上側ダブルガラスローラー調整）



このパーツが回転する事でローラー位置が上下します。

左右扉ガラス上側ガラス穴に各上側２箇所の取付し
それぞれのローラーの高さ調整をする事で、
ガラス全体の高さ・角度調節ができます。

ガラス扉を閉めて、左右ガラスのマグネット付ガイドに隙間が空かないように
各ガラスの傾斜調整とガラスが上下にガタツキがないように高さ調整を
確認しながら行ってください。



ローラーユニットの樹脂ナットを回しますと
ガラスの傾斜が変化します。

① 左右マグネットガイドの合わせ目の**隙間**が
無くなるようにします。

② 右左のガラスの上面の通りが一直線に位
置が揃う様にします。

③ レベル調整幅上下の中間より上の位置で
下のローラーとレールに遊びが
出来ないように調整します。

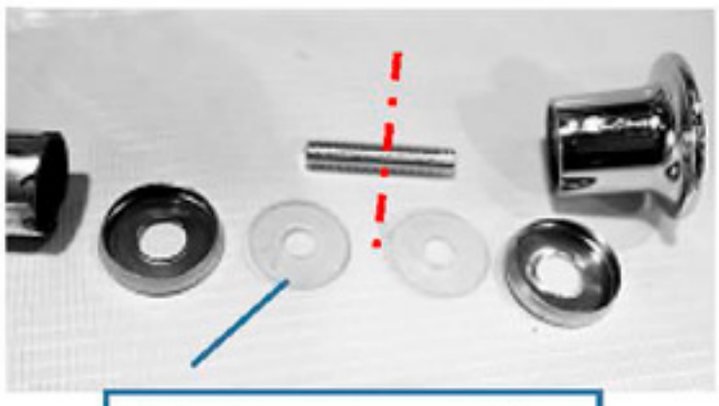
※ ①～③の条件となるように調節して
位置が決まりましたら上の４個の
ローラーユニットの金属ナットを

調整が終わりましたらキャップを被せてください。

R部の有る仕様のハンドルの場合、
Rを上になる様に
取付けしてください。

『扉取手』組付取付

Ｔ１１：ﾌﾛﾝﾄ開閉ｶﾞﾗｽ扉取手

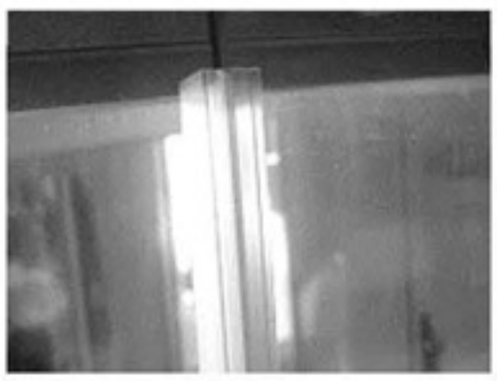


樹脂ワッシャ 2枚

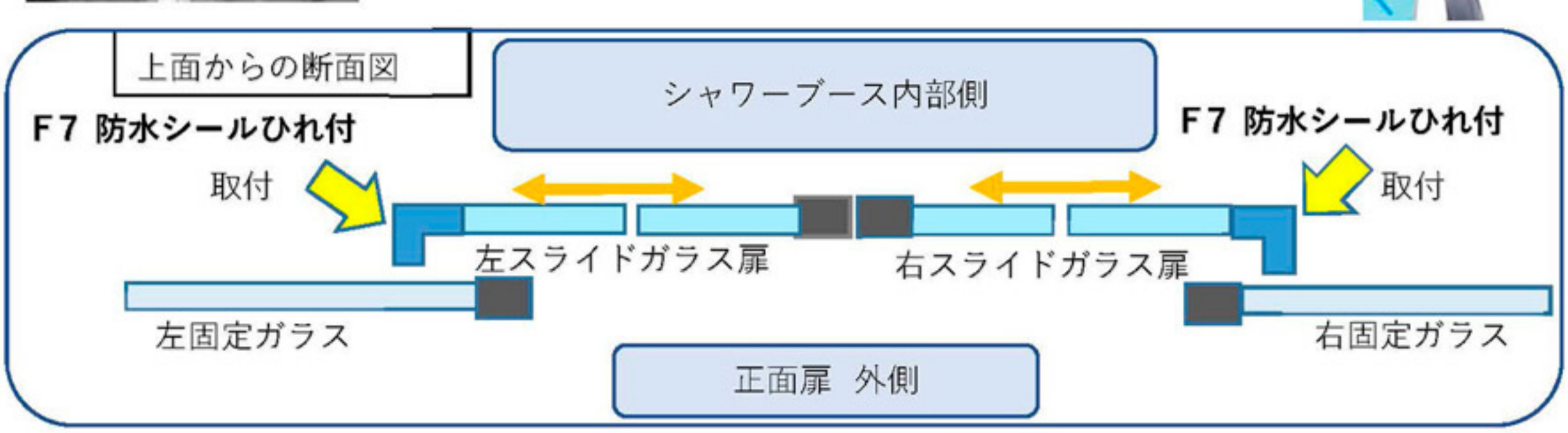
ガラス扉の表面・裏面に樹脂ワッシャを入れて**長ネジ**が取手側と中側つまみが
均等になるように組立取り付けします。

『ヒレ付き防水シール』取付

F7ヒレ付き防水シールを左右スライドガラス扉に、はめ込み取付します。



スライドガラス扉とフロント固定ガラスの隙間から
内部のシャワー湯水が飛散しないように、F7：ヒレ付き防水シールを
左右スライドガラス扉の端辺に、はめ込み取り付けします。



14)電気ハーネスのコネクター接続

天井上部：換気扇FAN・スピーカー・照明

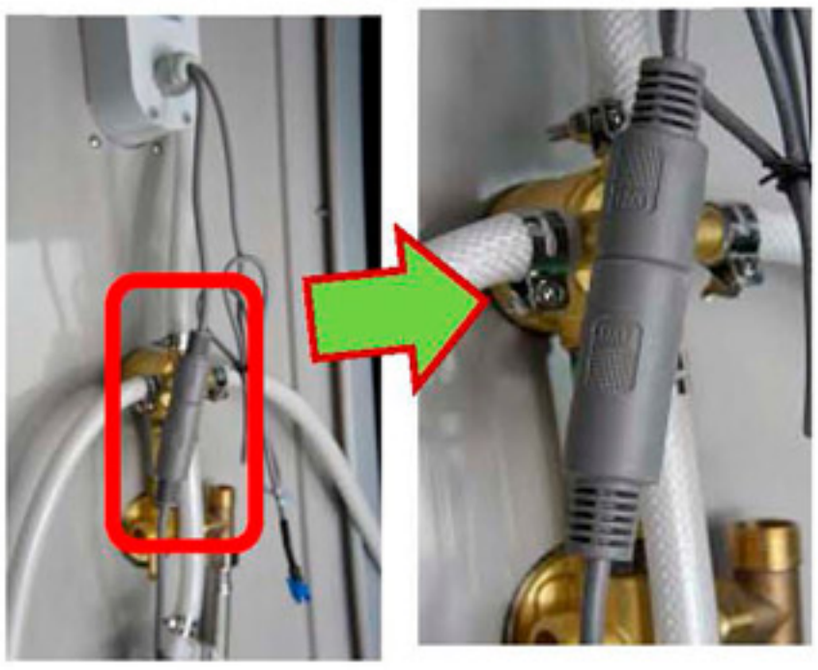
コントローラー

コントロールＢＯＸ

各種ハーネス類

コネクター色は、相手側と異なりますので表記をご確認ください。

①コントロールBOX・コントローラーの
コネクターを接続します。



②天井FANとコントロールBOXコネクターを
接続する。（銀色ｼｰﾙﾏｰｸ・名称確認）

（FAN DC12V）

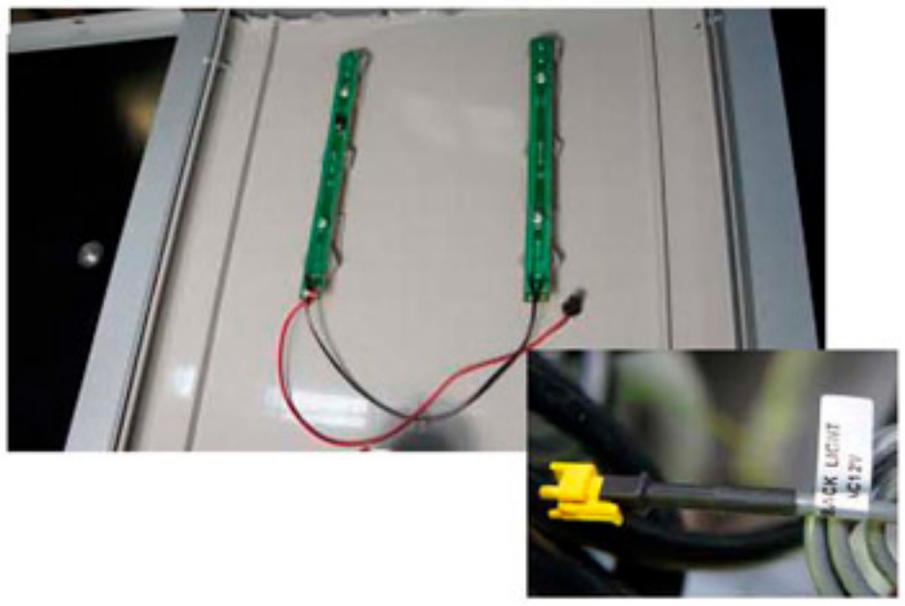
③天井照明とコントロールBOXコネクターを
接続する。（銀色ｼｰﾙﾏｰｸ・名称確認）

（TOP LIGHT AC12V ）

④天井スピーカとコントロールBOXコネクターを
接続する。（銀色ｼｰﾙﾏｰｸ・名称確認）

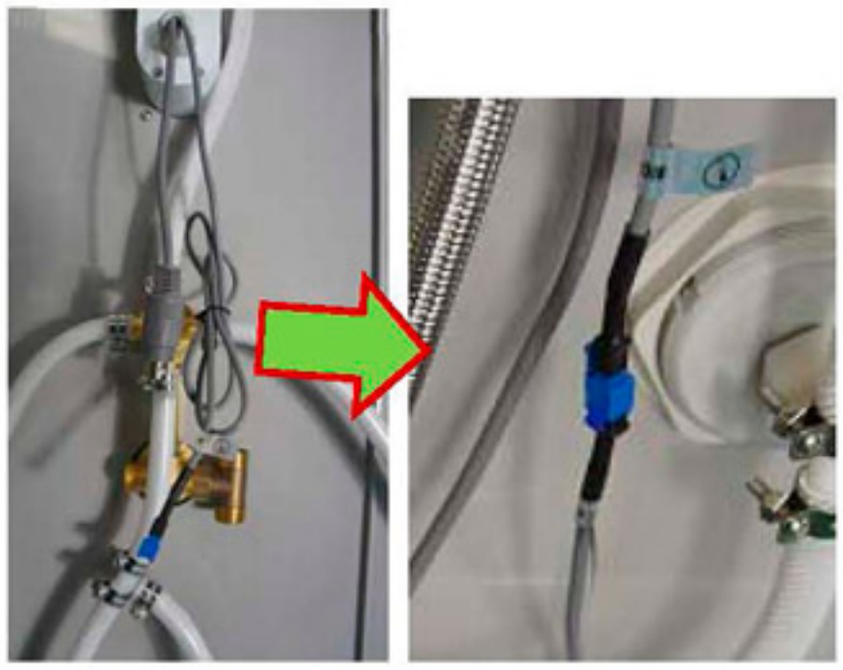
（ speaker ）

⑤PANEL 背面上部の LED基板がBACK LIGHTに
接続する。（銀色ｼｰﾙﾏｰｸ・名称確認）



（ BACK LIGHT AC12V ）

⑥コントローラの MICコネクターに
接続する。（銀色ｼｰﾙﾏｰｸ・名称確認）



（ MIC ）

15) 動作確認

組立が終わりましたら、動作確認をします。

①給湯・給水・排水・電源の接続をします。電源を入れてください。

②バスタブの排水栓を閉じて、ハンドシャワー・天井シャワー等、切換漏洩確認を
行います。バスタブ内５cm～10cmほど湯水が溜まったら、一度止めてから排水栓を開き
排水の確認をします。排水栓及び排水樹脂ホース接続部とスムーズに排水口への
水抜き確認をします。確認できましたら、再度、湯水をジェットノズルのあるタイプでしたら
ノズル上まで溜めてから、ジェットバスの運転確認をします。

③ LED点灯・FANの確認をしてください。
スチームサウナ付 仕様は、コントローラサウナボタンをONにして温度調整
（ 30°C～60°C ）してスチームが出ることを確認してください。
浴槽上部のスチームノズルより3分程で湯気が出てきます。

組立は、以上です。お疲れ様でした。